

平成24年度国別外国人旅行者行動特性調査

I. 調査概要

1 調査目的

東京都における平成24年度（平成24年4月～平成25年3月）の訪都外国人旅行者の行動特性を国籍別に把握し、観光産業振興に向けた施策を推進するための基礎資料とすることを目的とする。

2 調査対象者

日本を出国する訪日外国人
ただし、1年以上の滞在者等日本に居住している人、日本に入国しないトランジット客、日本人の配偶者等を除く。また14歳以下の回答についても除外している。

3 調査場所

羽田空港・成田空港における国際線ターミナル搭乗待合ロビー

4 調査期間

平成24年4-6月期 : 羽田空港3日間、成田空港6日間、合計9日間
平成24年7-9月期 : 羽田空港4日間、成田空港8日間、合計12日間
平成24年10-12月期 : 羽田空港10日間、成田空港20日間、合計30日間
平成25年1-3月期 : 羽田空港5日間、成田空港15日間、合計20日間

5 調査方法

9言語対応の調査票を用い、調査員による対面アンケート調査を実施（調査票対応言語：英語、韓国語、中国語（繁体字、簡体字）、タイ語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語）

6 調査標本数と集計

各四半期ごと・空港ごとに下記の日標回収標本数を設定して実施した。設問ごとの有効標本数については集計表に記載しているが、標本数が小さい場合の数値については、取り扱いにその旨留意されたい。特に国籍同士の比較については、訪日外国人旅行者という母集団と国籍構成比や国ごとの性別・年代を一致させた標本ではないことにご注意いただきたい。

※数字の単位未満は、端数処理してあるので合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

	平成24年 4～6月期	平成24年 7～9月期	平成24年 10～12月期	平成25年 1～3月期
成田空港	1,200	1,200	2,400	2,400
羽田空港	300	300	600	600
合計	1,500	1,500	3,000	3,000

Ⅱ. 調査結果

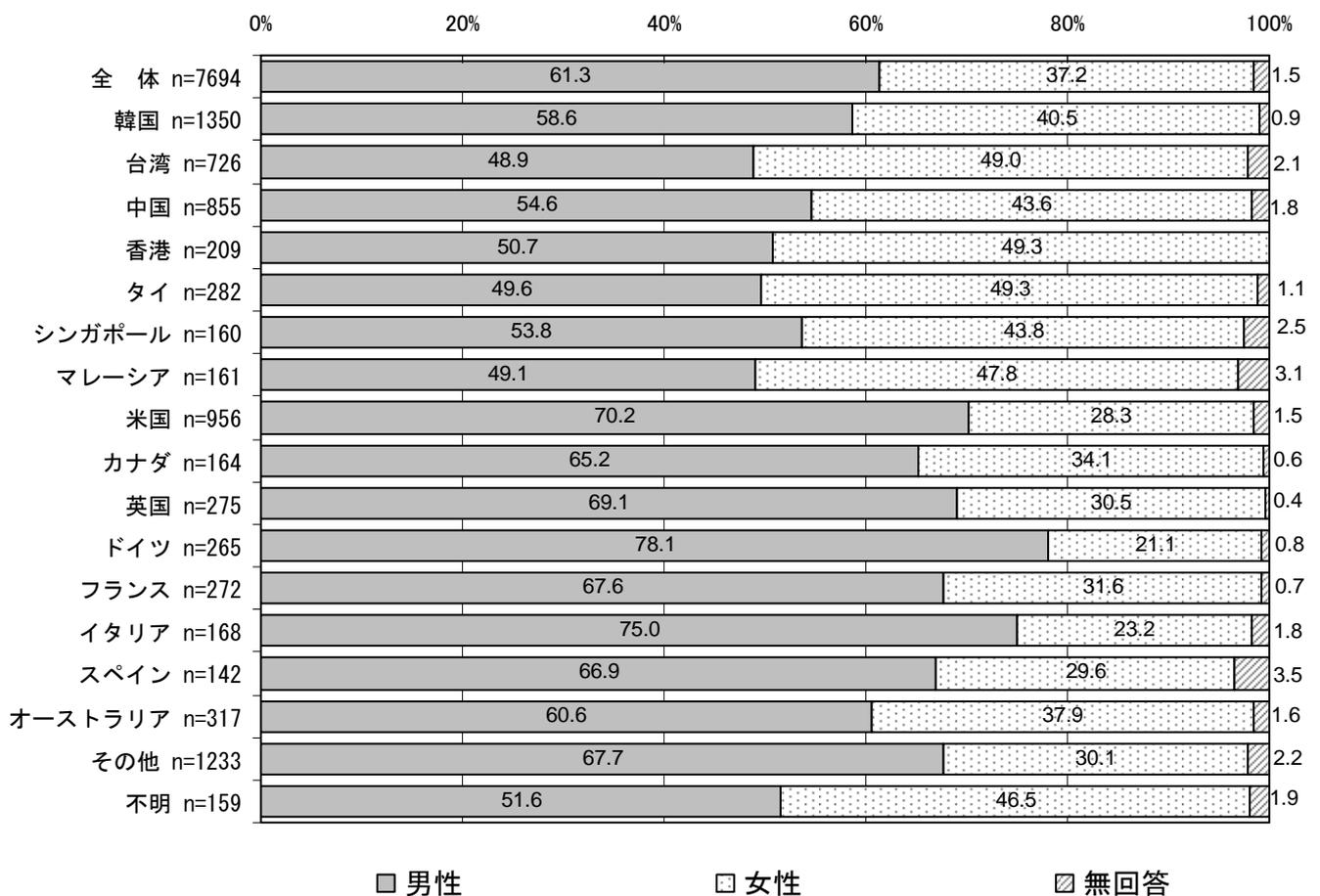
第1章 訪都外国人旅行者の属性と訪都の状況

1. 訪都外国人旅行者の属性

(1) 性別

- 性別の構成比について、全体（全国籍合計）で男性 61.3%、女性 37.2%であった。国籍別では、米国、ドイツ、イタリアで男性の比率が高く、7割を超えた。逆に女性の割合が高いのは台湾、香港、タイであり、約半数にのぼった。

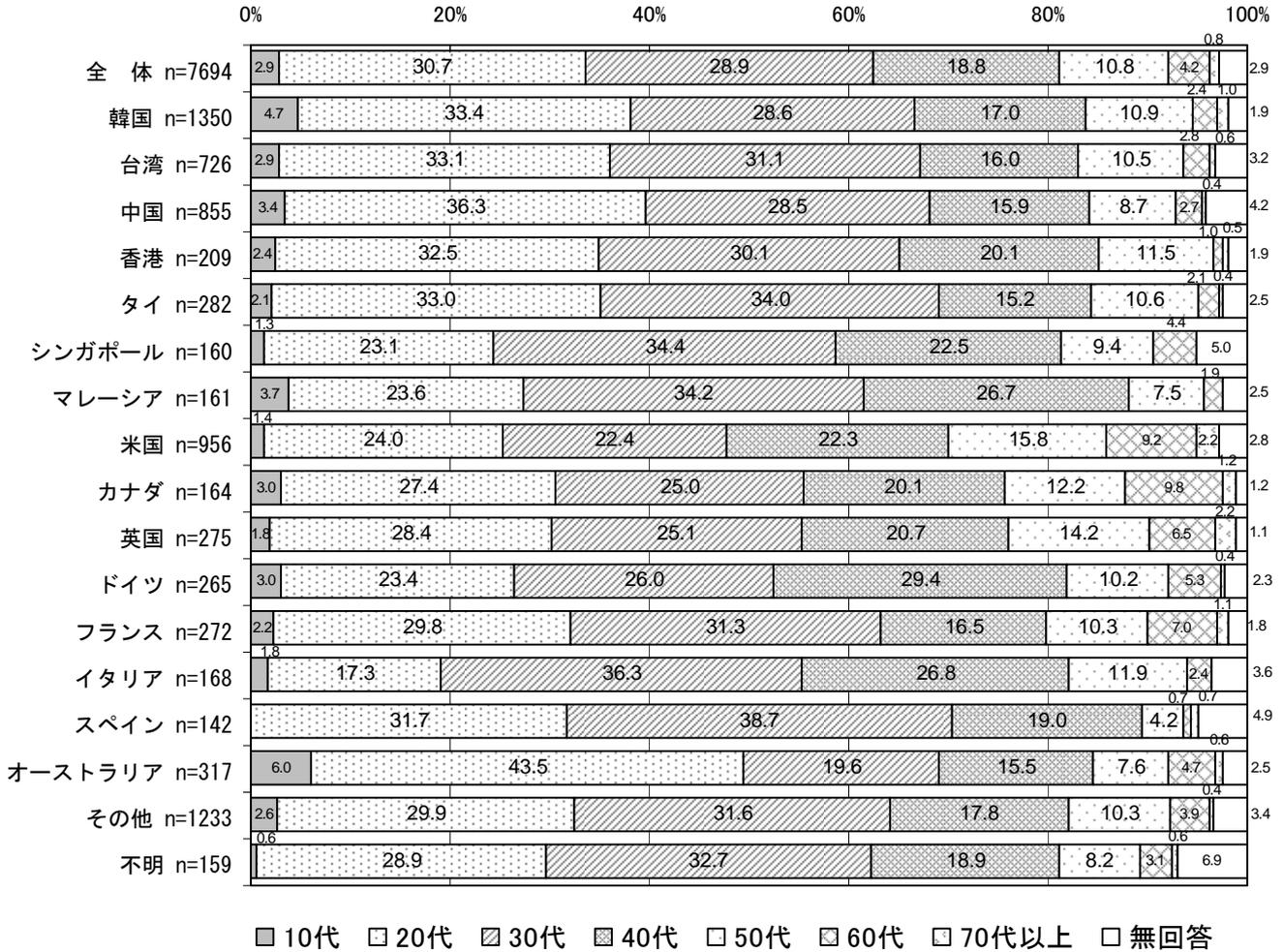
図表 1 訪都者の性別



(2) 年代

▶ 年代別に見ると、全体で20代が最も多く30.7%、次いで30代の28.9%、40代18.8%であった（なお10代については、14歳以下は調査対象外とした）。

図表 2 訪都者の年代

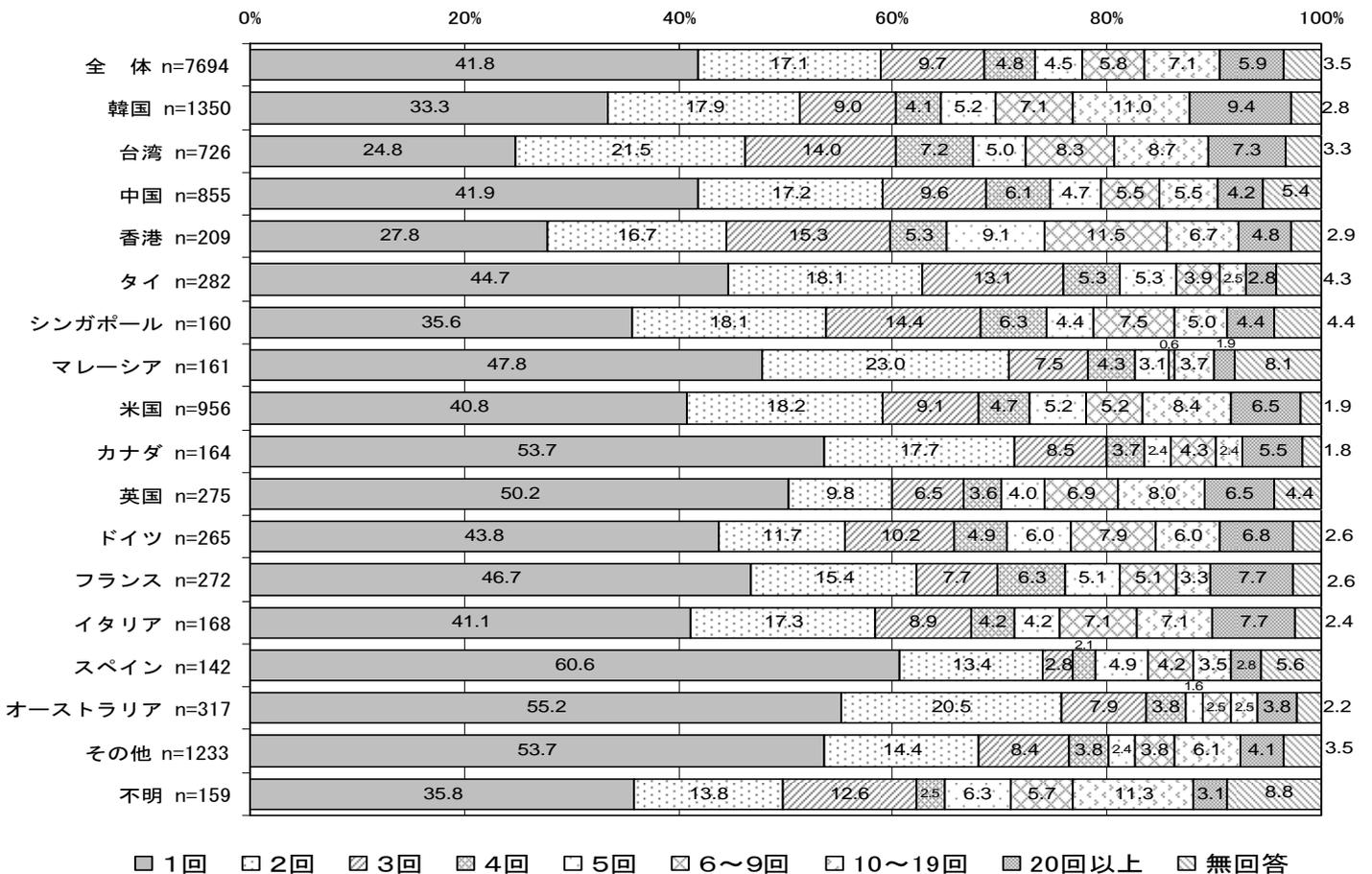


2. 訪都の状況

(1) これまでの訪都回数

- これまでの訪都回数について、全体で「1回（今回が初めての訪都）」が41.8%、「2回目」以上は54.9%であった。
- 今回の訪都者のこれまでの訪都回数を国籍別に見ると、初めての訪都者が多い国籍はスペイン60.6%、次いでオーストラリア55.2%、カナダ53.7%、英国50.2%であった。

図表 3 これまでの訪都回数



(2) 訪都における宿泊日数

- ▶ 訪都における宿泊日数について、全体で「4～6日」が32.0%と最も多く、次いで「3日」15.9%、「7～13日」14.4%、「2日」14.1%であった。合計で7日未満の訪都が70.6%、7日以上が29.4%であった。
- ▶ 国籍別に見ると、7日以上の割合が多かったのは、フランス32.0%、オーストラリア30.6%、スペイン29.5%、イタリア29.2%、マレーシア26.6%、ドイツ26.1%、中国25.5%であった。

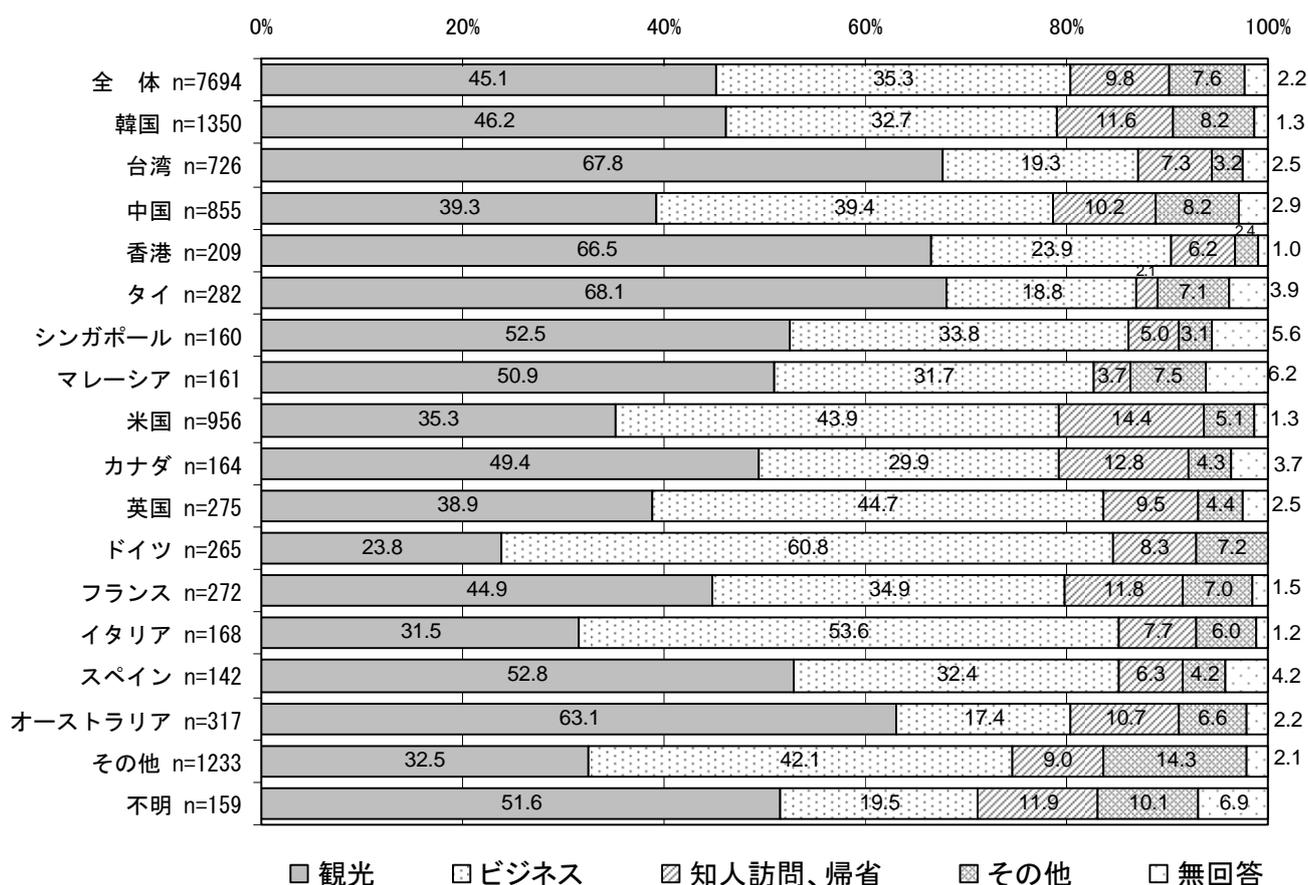
図表 4 訪都における宿泊日数

	0日	1日	2日	3日	4～6日	7～13日	14～20日	21～27日	28～90日	91～365日	無回答
全体 n=7694	0.7	7.9	14.1	15.9	32.0	14.4	3.5	1.1	3.1	1.2	6.1
韓国 n=1350	1.8	10.2	21.6	22.8	24.5	7.3	1.9	0.8	2.8	0.7	5.6
台湾 n=726	0.8	4.4	11.6	15.0	45.9	13.4	2.5	0.6	1.4	0.7	3.9
中国 n=855	0.9	8.9	15.9	12.6	24.6	10.5	4.4	0.7	6.7	3.2	11.6
香港 n=209	—	1.9	11.0	17.7	50.2	9.6	3.3	1.0	1.9	—	3.3
タイ n=282	1.1	13.5	20.2	17.7	28.7	8.2	1.8	0.4	1.8	0.7	6.0
シンガポール n=160	—	6.9	12.5	18.1	37.5	14.4	4.4	0.6	—	—	5.6
マレーシア n=161	—	5.0	7.5	15.5	35.4	21.7	2.5	1.2	0.6	0.6	9.9
米国 n=956	—	9.1	15.9	16.2	29.2	15.5	2.8	1.5	2.0	1.2	6.7
カナダ n=164	—	6.1	16.5	16.5	36.0	14.6	3.0	0.6	1.8	0.6	4.3
英国 n=275	0.4	8.4	9.8	17.8	35.3	14.9	4.7	0.7	1.1	1.5	5.5
ドイツ n=265	—	8.7	12.1	15.5	31.3	17.0	3.8	1.5	3.0	0.8	6.4
フランス n=272	0.4	6.3	9.6	14.3	34.6	21.0	5.9	1.5	1.8	1.8	2.9
イタリア n=168	0.6	2.4	8.3	14.9	39.3	20.8	2.4	0.6	4.8	0.6	5.4
スペイン n=142	0.7	5.6	8.5	13.4	38.0	21.1	5.6	1.4	1.4	—	4.2
オーストラリア n=317	—	3.2	8.8	14.8	38.8	24.9	3.2	0.6	1.3	0.6	3.8
その他 n=1233	0.2	8.7	9.7	11.4	30.7	19.1	5.7	2.0	5.4	1.3	5.8
不明 n=159	3.1	8.2	16.4	11.3	32.1	15.1	1.9	0.6	2.5	1.9	6.9

(3) 訪都目的

- 訪都目的について、全体で「観光」が45.1%で最も多く、次いで「ビジネス」35.3%、「知人訪問、帰省」9.8%であった。
- 国籍別に見ると、台湾、香港、タイ、オーストラリアで「観光」が6割を超えた。

図表 5 訪都目的



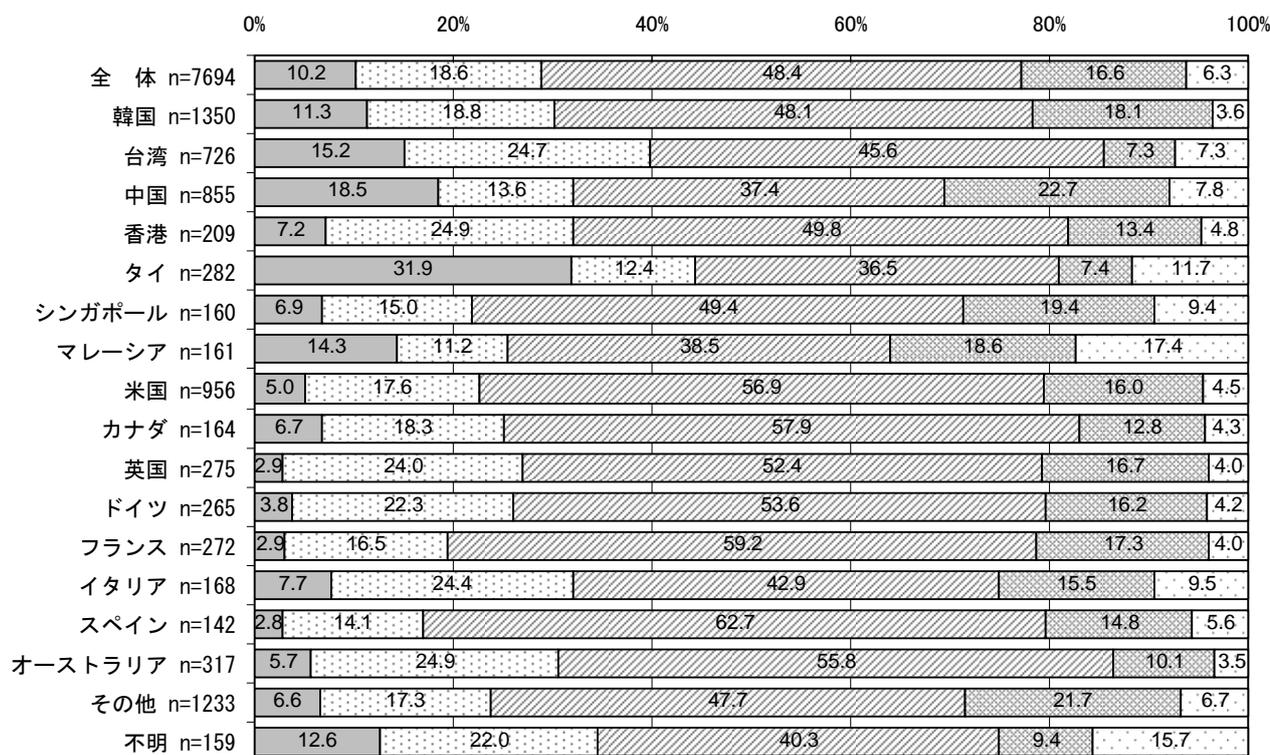
第2章 訪都外国人旅行者の行動

1. 訪都外国人旅行者の行動と満足度

(1) 旅行形態

- 旅行形態について、全体で「旅行代理店を通さず自分で手配した」とする回答が48.4%とほぼ半数を占め、「旅行代理店を通して個人旅行を手配した」と合わせた「個人旅行」の割合は、67.0%にのぼった。
- 国籍別に見ると、特に「個人旅行」の割合が高いのは、オーストラリア80.7%、スペイン76.8%、英国76.4%であった。一方、「旅行代理店の団体ツアーで参加した」とする回答の割合が比較的高いのは、タイ31.9%、中国18.5%であった。

図表 6 旅行形態



- 旅行代理店の団体ツアーで参加した
- 旅行代理店を通して個人旅行を手配した
- ▨ 旅行代理店を通さず自分で手配した
- その他
- 無回答

(2) 旅行の同行者

- 旅行の同行者（複数回答）について、全体で最も多かったのは「同行者はいない（単身での旅行）」28.8%であり、次いで「家族・親族」23.5%、「友人・パートナー」23.3%であった。
- 国籍別に見ると、特に「同行者はいない（単身での旅行）」の割合が高いのは、ドイツ41.5%、カナダ38.4%、イタリア38.1%であった。一方、「家族・親族」の同行の割合が高いのは、台湾39.8%、タイ37.6%、香港34.9%であった。

図表 7 旅行の同行者（複数回答）

	家族・親族	職場の同僚	友人・パートナー	その他	同行者はいない (単身での旅行)	無回答
全 体 n=7694	23.5	20.9	23.3	2.6	28.8	5.6
韓国 n=1350	20.1	24.7	24.1	3.1	28.0	3.0
台湾 n=726	39.8	12.7	27.5	1.7	18.0	6.6
中国 n=855	26.2	23.7	13.5	3.0	28.2	7.6
香港 n=209	34.9	12.0	26.3	—	27.8	2.4
タイ n=282	37.6	27.0	19.9	5.7	9.6	9.9
シンガポール n=160	26.3	20.0	24.4	1.9	23.8	9.4
マレーシア n=161	32.3	18.0	21.1	2.5	16.1	16.1
米国 n=956	22.5	21.2	19.6	1.5	36.4	4.2
カナダ n=164	22.0	14.0	20.7	1.8	38.4	4.9
英国 n=275	16.4	21.1	24.4	0.7	37.5	3.6
ドイツ n=265	9.8	33.6	14.0	1.1	41.5	3.8
フランス n=272	19.5	16.9	30.1	2.9	31.6	4.0
イタリア n=168	11.3	23.2	22.0	1.8	38.1	8.9
スペイン n=142	15.5	12.7	35.2	3.5	33.1	5.6
オーストラリア n=317	21.8	9.8	47.9	1.6	23.0	2.5
その他 n=1233	17.0	23.6	22.6	4.4	32.4	5.9
不明 n=159	34.6	12.6	27.7	1.9	17.0	13.8

(3) 訪問先

- 訪問先(複数回答)について、全体で最も多かったのは「渋谷」42.5%、次いで「新宿」41.8%、「銀座」38.1%であった。
- 国籍別に見ると、第1位が「渋谷」以外の地域であったのは、台湾(第1位は「新宿」46.3%)、中国(同「秋葉原」51.2%)、タイ(同「浅草」54.3%)、シンガポール(同「銀座」41.3%)、マレーシア(同「新宿」50.3%)、イタリア(同「銀座」57.7%)であった。

図表 8 訪問先(複数回答)

	第1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体 n=7694	渋谷 42.5	新宿 41.8	銀座 38.1	秋葉原 33.6	浅草 33.4	原宿・青山 30.8	上野 26.5	東京・丸の内 26.3	赤坂・六本木 23.4	お台場・東京湾 19.7
韓国 n=1350	渋谷 42.1	新宿 40.4	原宿・青山 36.3	銀座 31.0	東京・丸の内 27.9	お台場・東京湾 27.8	浅草 26.1	上野 25.0	秋葉原 23.7	赤坂・六本木 22.1
台湾 n=726	新宿 46.3	浅草 43.8	渋谷 39.9	原宿・青山 33.7	東京・丸の内 33.6	上野 32.9	銀座 31.4	お台場・東京湾 31.0	秋葉原 26.6	赤坂・六本木 18.7
中国 n=855	秋葉原 51.2	銀座 49.6	新宿 44.7	浅草 39.1	渋谷 35.4	上野 27.8	東京・丸の内 27.3	お台場・東京湾 24.4	原宿・青山 23.5	池袋 17.1
香港 n=209	渋谷 43.5	新宿 42.1	銀座 39.2	秋葉原 33.5	原宿・青山 32.5	浅草 29.7	東京・丸の内 27.8	上野 24.9	お台場・東京湾 20.6	池袋 19.1
タイ n=282	浅草 54.3	新宿 50.7	渋谷 47.5	原宿・青山 43.3	銀座 38.7	秋葉原 28.0	上野 26.2	東京・丸の内 24.1	お台場・東京湾 19.5	赤坂・六本木 11.3
シンガ ポール n=160	銀座 41.3	新宿 38.1	—	原宿・青山 32.5	浅草 28.1	秋葉原 26.9	上野 21.3	東京・丸の内 18.1	赤坂・六本木 15.6	お台場・東京湾 15.0
マレー シア n=161	新宿 50.3	渋谷 44.7	秋葉原 44.1	銀座 41.0	原宿・青山 36.0	東京・丸の内 34.2	浅草 32.9	上野 32.3	赤坂・六本木 21.7	お台場・東京湾 18.6
米国 n=956	渋谷 36.6	新宿 32.9	銀座 31.9	原宿・青山 24.8	秋葉原 24.7	浅草 23.8	赤坂・六本木 23.6	東京・丸の内 18.7	上野 17.8	お台場・東京湾 8.6
カナダ n=164	渋谷 41.5	銀座 37.2	新宿 36.6	秋葉原 32.3	原宿・青山 28.7	浅草 28.0	赤坂・六本木 26.2	上野 23.8	東京・丸の内 20.1	お台場・東京湾 11.6
英国 n=275	渋谷 42.5	新宿 39.3	銀座 37.5	赤坂・六本木 31.3	原宿・青山 29.8	秋葉原 29.1	浅草 25.5	東京・丸の内 25.1	上野 23.3	お台場・東京湾 10.9
ドイツ n=265	渋谷 42.6	銀座 36.6	新宿 34.3	浅草 31.3	秋葉原 26.0	赤坂・六本木 25.3	東京・丸の内 23.4	原宿・青山 21.5	上野 21.1	お台場・東京湾 14.7
フランス n=272	渋谷 64.0	新宿 55.1	銀座 48.5	上野 45.2	秋葉原 44.5	浅草 43.4	原宿・青山 39.7	赤坂・六本木 34.2	東京・丸の内 30.5	お台場・東京湾 21.3
イタリア n=168	銀座 57.7	渋谷 54.2	新宿 44.0	赤坂・六本木 41.7	秋葉原 36.9	浅草 36.3	上野 31.5	原宿・青山 31.0	東京・丸の内 27.4	お台場・東京湾 16.7
スペイン n=142	渋谷 62.0	銀座 59.2	秋葉原 56.3	新宿 50.0	浅草 49.3	—	原宿・青山 43.7	赤坂・六本木 38.7	東京・丸の内 30.3	お台場・東京湾 25.4
オースト リア n=317	渋谷 53.0	新宿 46.7	原宿・青山 45.4	銀座 40.4	秋葉原 36.9	赤坂・六本木 33.8	東京・丸の内 33.1	浅草 30.3	上野 28.7	池袋 12.0
その他 n=1233	渋谷 41.9	新宿 40.6	秋葉原 40.4	銀座 38.3	浅草 34.7	赤坂・六本木 25.7	上野 24.9	原宿・青山 24.6	東京・丸の内 23.8	お台場・東京湾 16.2

国別外国人旅行者行動特性調査

	第1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
不明 n=159	渋谷	新宿	銀座	秋葉原	浅草	東京・丸の内	原宿・青山	上野	お台場・東京湾	池袋
	39.6	39.0	34.6	34.0	33.3	27.0	25.2	24.5	21.4	20.8

(4) 宿泊先

- 宿泊先（複数回答）について、全体で最も多かったのは「新宿」15.3%、次いで「東京・丸の内」7.7%、「赤坂・六本木」及び「浅草」4.3%であった。
- 国籍別に見ると、すべての国籍で新宿が第1位であった（ただし、マレーシアでは「東京・丸の内」との同率第1位）。

図表 9 宿泊先（複数回答）

	第1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体 n=7694	新宿	東京・丸の内	赤坂・六本木 浅草	—	銀座	池袋	渋谷 上野	—	お台場・東京湾	秋葉原
	15.3	7.7	4.3	—	4.0	3.9	3.5	—	2.3	1.7
韓国 n=1350	新宿	東京・丸の内	上野	池袋	お台場・東京湾	浅草	銀座	秋葉原	赤坂・六本木	渋谷
	18.7	8.0	4.5	3.8	3.6	3.0	2.8	2.4	2.3	2.0
台湾 n=726	新宿	東京・丸の内	池袋	浅草	お台場・東京湾 上野	—	赤坂・六本木	銀座	秋葉原 渋谷	—
	19.4	8.8	6.9	5.2	3.4	—	2.3	1.5	1.4	—
中国 n=855	新宿	東京・丸の内	銀座	池袋	上野	赤坂・六本木	浅草	秋葉原	お台場・東京湾	渋谷
	12.3	6.5	4.8	3.4	2.8	2.3	2.1	1.9	1.8	1.6
香港 n=209	新宿	東京・丸の内	池袋	銀座 上野	—	お台場・東京湾 浅草	—	渋谷	赤坂・六本木	原宿・青山 伊豆諸島
	30.1	10.0	8.6	5.3	—	3.3	—	1.9	1.4	1.0
タイ n=282	新宿	東京・丸の内	池袋	上野	渋谷	秋葉原 銀座 原宿・青山 お台場・東京湾	—	—	—	浅草
	17.7	9.9	8.5	6.7	2.5	2.1	—	—	—	1.4
シンガポ ール n=160	新宿	東京・丸の内	渋谷 池袋	—	銀座 赤坂・六本木	—	浅草	多摩地域(吉祥 寺・八王子等)	秋葉原 お台場・東京湾	—
	21.9	12.5	5.0	—	4.4	—	3.8	1.9	1.3	—
マレー シア n=161	新宿	—	浅草	池袋 上野	—	赤坂・六本木	銀座 原宿・青山	—	渋谷 お台場・東京湾	—
	14.3	—	5.6	5.0	—	4.3	1.9	—	1.2	—
米国 n=956	新宿	東京・丸の内	赤坂・六本木	銀座	渋谷	浅草	お台場・東京湾	池袋	上野	多摩地域(吉祥 寺・八王子等)
	12.9	9.6	9.1	5.9	5.1	4.1	2.6	1.7	1.6	1.0
カナダ n=164	新宿	東京・丸の内	浅草	渋谷 上野	—	銀座	赤坂・六本木	池袋	多摩地域(吉祥 寺・八王子等)	秋葉原 お台場・東京湾
	15.2	11.0	10.4	6.7	—	5.5	4.9	4.3	1.8	0.6
英国 n=275	新宿	東京・丸の内 浅草	—	赤坂・六本木	銀座	渋谷	上野	池袋	秋葉原	お台場・東京湾
	11.6	7.6	—	6.5	5.5	4.7	3.3	2.5	2.2	1.8
ドイツ n=265	新宿	東京・丸の内	渋谷	赤坂・六本木	上野	浅草	秋葉原 銀座	—	お台場・東京湾	池袋
	9.4	6.8	6.0	4.9	3.8	2.6	2.3	—	1.5	1.1
フランス n=272	新宿	浅草	渋谷	赤坂・六本木	銀座	池袋	上野	東京・丸の内	原宿・青山	秋葉原 お台場・東京湾
	12.1	9.9	7.4	7.0	5.5	5.1	4.8	3.3	2.6	2.2
イタリア n=168	新宿	赤坂・六本木	渋谷 上野	—	銀座	東京・丸の内 浅草	—	お台場・東京湾	秋葉原 池袋	—
	11.3	6.0	4.8	—	3.6	3.0	—	2.4	1.8	—
スペイン n=142	新宿	赤坂・六本木	浅草	東京・丸の内 銀座 渋谷	—	—	上野	池袋	秋葉原	原宿・青山 両国
	16.2	9.2	7.0	6.3	—	—	5.6	4.9	2.8	0.7

国別外国人旅行者行動特性調査

	第1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
オーストラリア n=317	新宿	東京・丸の内	浅草	銀座	渋谷	赤坂・六本木	上野 池袋	—	お台場・東京湾	秋葉原
	22.4	7.9	6.9	5.7	5.0	3.8	3.2	—	2.2	1.6
その他 n=1233	新宿	東京・丸の内	赤坂・六本木	浅草	渋谷	銀座	池袋	上野	秋葉原 お台場・東京湾	—
	10.5	5.4	5.3	4.6	4.4	3.8	3.4	2.6	1.7	—
不明 n=159	新宿	東京・丸の内	銀座	池袋	上野 多摩地域(吉祥 寺・八王子等)	—	秋葉原 渋谷	—	お台場・東京湾 赤坂・六本木 浅草	—
	16.4	5.7	4.4	3.1	2.5	—	1.9	—	1.3	—

(5) 訪問して最も満足した場所

- 訪問して最も満足した場所について、全体で最も多かったのは「新宿」11.0%、次いで「渋谷」8.6%、「浅草」8.5%、「銀座」8.4%であった。
- 国籍別に見ると、「新宿」が第1位であったのは、韓国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、英国、オーストラリアであり、「渋谷」が第1位であったのは、米国、カナダ、ドイツ、フランス、イタリア、スペインであった。「銀座」が第1位であったのは、中国であった。

図表 10 訪問して最も満足した場所

	第1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体 n=7694	新宿 11.0	渋谷 8.6	浅草 8.5	銀座 8.4	東京・丸の内 6.5	秋葉原 6.0	お台場・東京湾 5.8	原宿・青山 5.3	上野 4.5	赤坂・六本木 3.9
韓国 n=1350	新宿 13.0	お台場・東京湾 11.9	渋谷 原宿・青山 7.1	— —	浅草 銀座 7.0	— —	東京・丸の内 6.9	赤坂・六本木 4.4	上野 秋葉原 4.1	— —
台湾 n=726	新宿 11.4	お台場・東京湾 10.5	浅草 9.5	東京・丸の内 9.0	原宿・青山 6.2	上野 5.2	渋谷 5.1	銀座 5.0	秋葉原 3.3	池袋 3.2
中国 n=855	銀座 13.2	新宿 9.7	秋葉原 9.2	浅草 7.8	東京・丸の内 7.0	お台場・東京湾 6.4	上野 4.7	渋谷 3.9	原宿・青山 2.8	池袋 2.2
香港 n=209	新宿 13.4	銀座 11.0	浅草 東京・丸の内 8.6	— —	原宿・青山 7.2	お台場・東京湾 5.3	秋葉原 赤坂・六本木 4.8	— —	渋谷 4.3	池袋 3.8
タイ n=282	新宿 14.5	浅草 11.3	渋谷 8.2	上野 6.0	銀座 東京・丸の内 原宿・青山 5.0	— —	— —	お台場・東京湾 4.6	秋葉原 4.3	赤坂・六本木 池袋 1.4
シンガ ポール n=160	新宿 11.9	銀座 11.3	渋谷 8.8	秋葉原 6.9	浅草 6.3	東京・丸の内 5.6	原宿・青山 3.8	お台場・東京湾 赤坂・六本木 池袋 2.5	— —	— —
マレー シア n=161	新宿 10.6	秋葉原 9.9	浅草 8.1	東京・丸の内 7.5	上野 6.8	渋谷 5.6	銀座 4.3	お台場・東京湾 3.1	赤坂・六本木 1.9	原宿・青山 池袋 1.2
米国 n=956	渋谷 12.8	新宿 11.3	銀座 9.1	浅草 8.3	東京・丸の内 7.0	赤坂・六本木 6.9	原宿・青山 4.7	秋葉原 4.3	上野 3.8	お台場・東京湾 3.2
カナダ n=164	渋谷 12.2	新宿 11.6	上野 10.4	浅草 9.1	東京・丸の内 8.5	銀座 7.9	原宿・青山 4.3	秋葉原 3.7	お台場・東京湾 赤坂・六本木 2.4	— —
英国 n=275	新宿 11.6	渋谷 10.9	浅草 10.2	銀座 9.1	東京・丸の内 7.3	秋葉原 原宿・青山 6.5	— —	赤坂・六本木 5.5	上野 4.4	お台場・東京湾 1.5
ドイツ n=265	渋谷 13.2	新宿 9.8	東京・丸の内 銀座 浅草 8.3	— —	— —	原宿・青山 5.7	秋葉原 上野 4.5	— —	赤坂・六本木 4.2	お台場・東京湾 3.4
フランス n=272	渋谷 16.9	浅草 14.3	新宿 9.9	原宿・青山 7.4	上野 7.0	秋葉原 6.6	銀座 6.3	お台場・東京湾 4.0	赤坂・六本木 2.9	池袋 2.2

国別外国人旅行者行動特性調査

	第1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
イタリア n=168	渋谷	浅草	銀座	新宿	赤坂・六本木	原宿・青山	東京・丸の内	秋葉原 お台場・東京湾	—	上野
	12.5	10.7	10.1	7.7	6.0	3.6	3.0	2.4	—	1.8
スペイン n=142	渋谷	秋葉原	浅草	銀座	上野	東京・丸の内	新宿	原宿・青山	お台場・東京湾 赤坂・六本木	—
	16.2	11.3	9.9	9.2	7.0	6.3	5.6	4.9	2.8	—
オースト ラリア n=317	新宿	原宿・青山	浅草	渋谷	銀座	東京・丸の内	秋葉原	上野	赤坂・六本木	お台場・東京湾
	10.7	10.4	10.1	9.8	8.5	5.0	4.7	3.8	3.5	1.3
その他 n=1233	新宿	秋葉原	銀座	渋谷	浅草	東京・丸の内	赤坂・六本木	原宿・青山	上野	お台場・東京湾
	9.8	9.7	8.9	8.6	7.9	5.4	4.7	4.5	4.3	4.0
不明 n=159	新宿	浅草 銀座 東京・丸の内	—	—	秋葉原 お台場・東京湾	—	池袋 渋谷 多摩地域(吉祥 寺・八王子等)	—	—	—
	6.9	4.4	—	—	3.8	—	1.9	—	—	—

(6) 宿泊施設

- 宿泊施設（複数回答）について、全体で「ホテル」が最も多く 74.3%であり、次いで「知人や親戚宅」9.3%、「旅館・民宿」8.0%であった。
- 国籍別に見ると、全ての国において「ホテル」の割合が最も高かったが、韓国とフランスは「知人や親戚宅」の割合が他国に比して高く、台湾、中国、香港は「旅館・民宿」の割合が比較的高かった。

図表 11 宿泊施設（複数回答）

	ホテル	旅館・民宿	知人や親戚宅	その他	無回答
全 体 n=5093	74.3	8.0	9.3	7.7	8.1
韓国 n=995	71.8	6.0	16.8	5.3	6.2
台湾 n=475	73.1	14.9	7.8	2.9	10.1
中国 n=473	57.5	22.2	10.1	8.2	8.0
香港 n=150	73.3	14.7	3.3	2.7	26.0
タイ n=177	87.6	3.4	1.7	4.5	9.6
シンガポール n=121	85.1	1.7	5.8	0.8	8.3
マレーシア n=100	74.0	6.0	2.0	14.0	14.0
米国 n=665	80.5	2.6	9.5	6.9	6.2
カナダ n=129	78.3	5.4	8.5	9.3	4.7
英国 n=187	82.4	4.3	4.8	7.5	7.0
ドイツ n=164	73.8	3.0	6.7	9.8	9.1
フランス n=190	75.3	7.9	16.8	10.0	4.7
イタリア n=99	79.8	5.1	3.0	6.1	11.1
スペイン n=100	83.0	9.0	6.0	7.0	10.0
オーストラリア n=230	83.0	7.0	4.3	7.4	11.7
その他 n=758	73.4	3.3	7.7	15.3	6.2
不明 n=80	58.8	33.8	3.8	6.3	3.8

(7) 今回の旅行で利用した決済方法

- 今回の旅行で利用した決済方法（複数回答）について、全体で「現金」が 84.5%と最も多く、次いで「クレジットカード」51.6%であり、この順位はすべての国籍で共通であった。なお、「デビットカード（銀聯カード（UnionPay）等）」は 6.3%、「電子マネー（Edy、Suica 等）」は 3.6%であった。
- 国籍別に見ると、「現金」の比率が比較的高いのは韓国、台湾であり、9割を超える。「クレジットカード」の比率が比較的高いのはイタリア、ドイツ、米国であった。

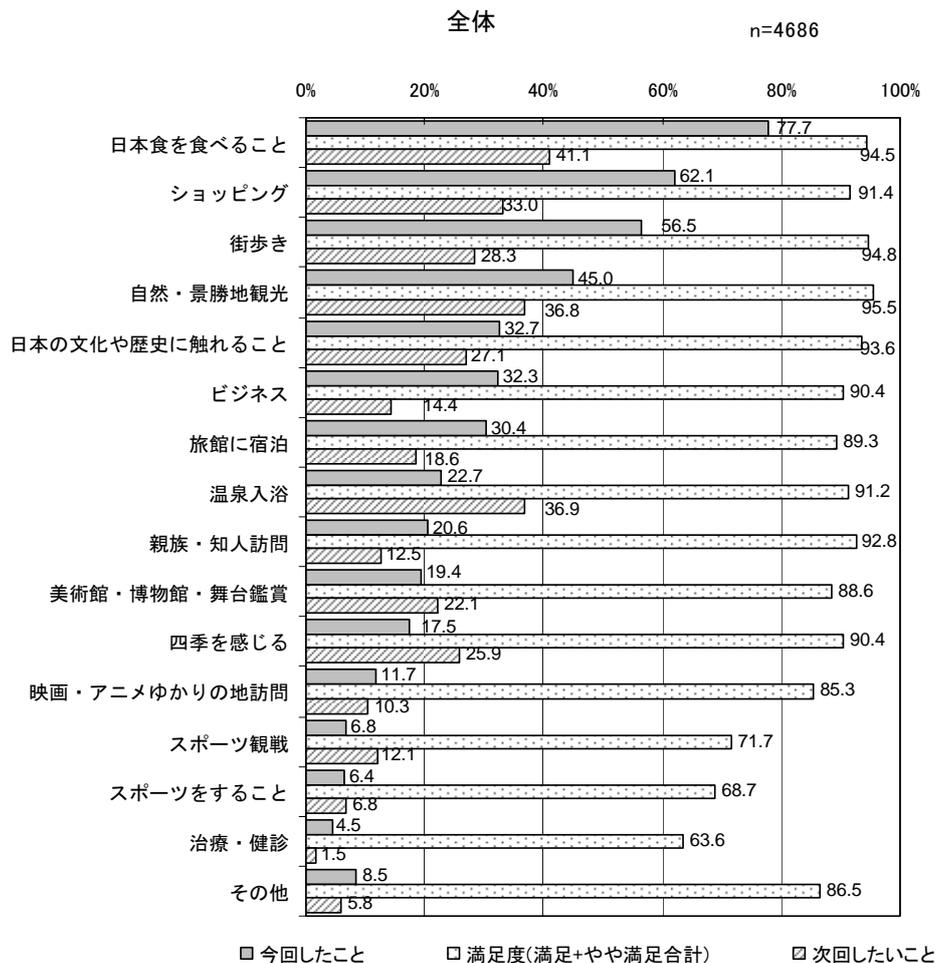
図表 12 今回の旅行で利用した決済方法（複数回答）

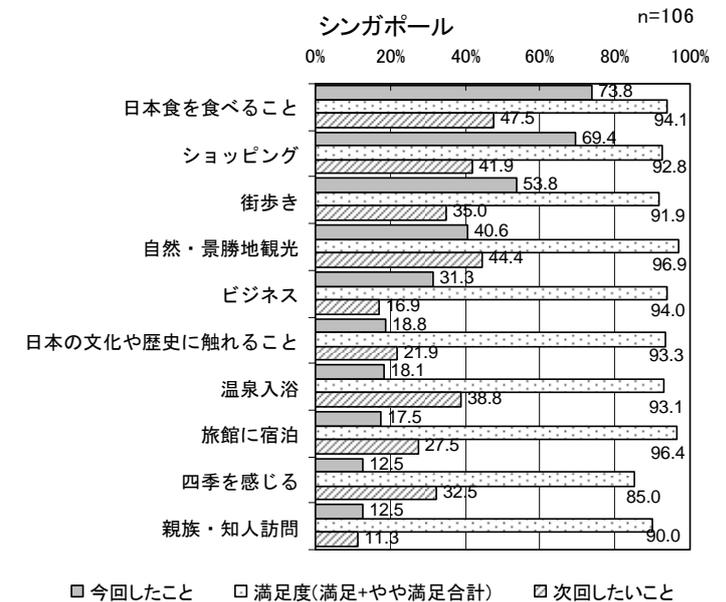
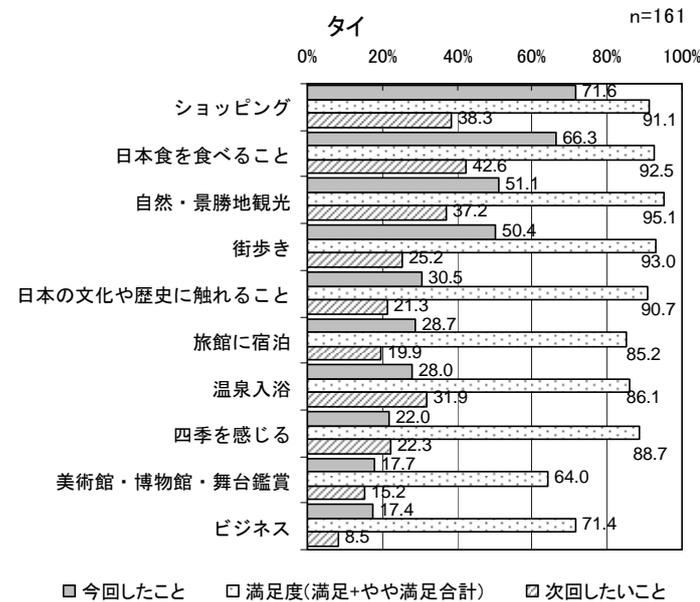
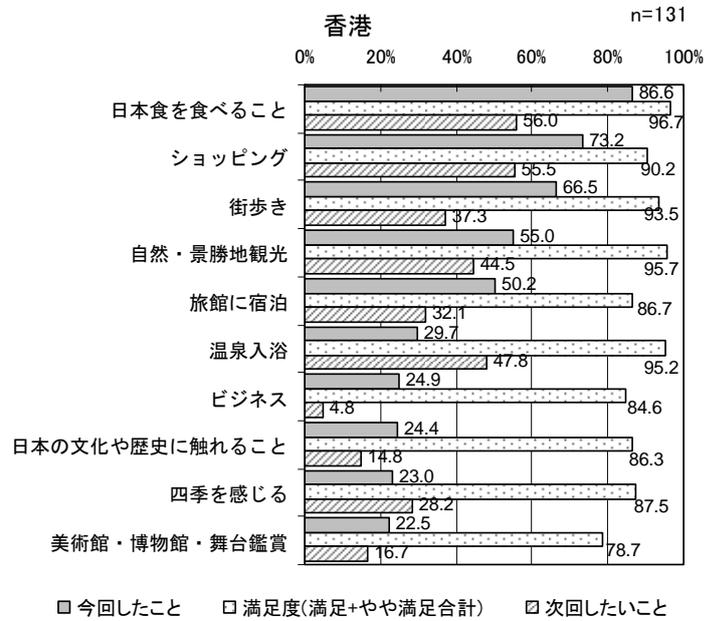
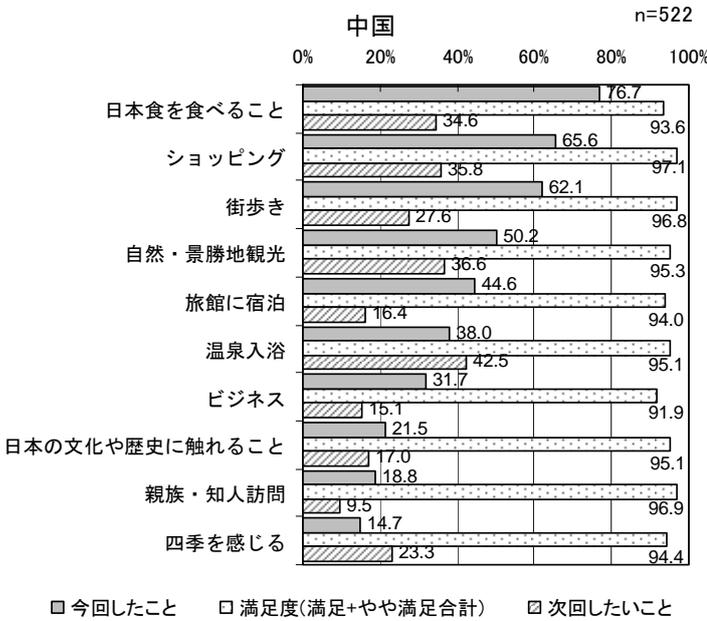
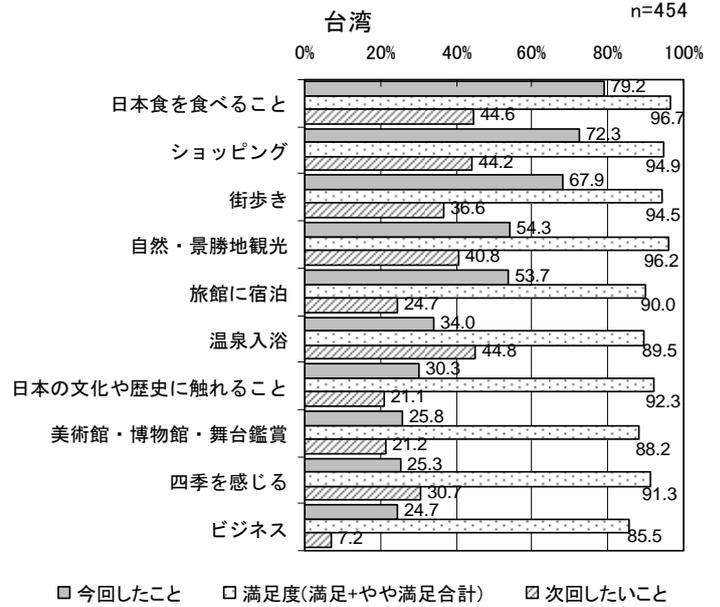
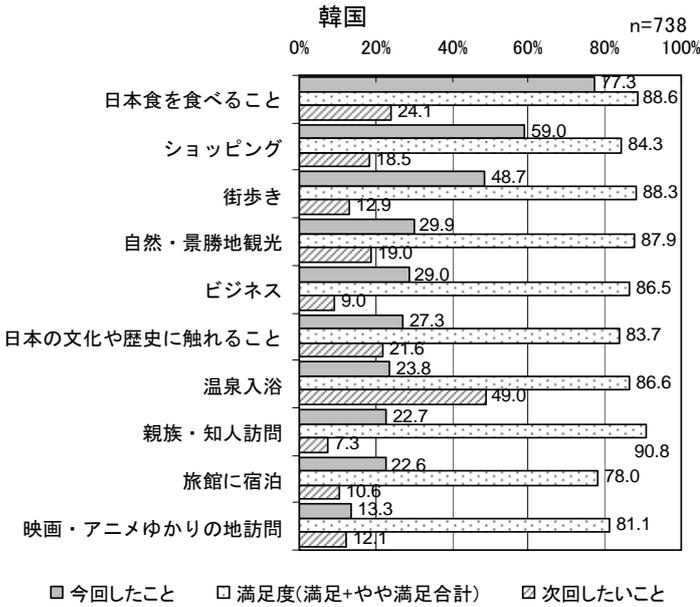
	現金	トラベラーズ チェック	クレジットカード	デビットカード (銀聯カード (UnionPay) 等)	電子マネー (Edy、Suica等)	その他	無回答
全 体 n=7694	84.5	1.3	51.6	6.3	3.6	0.6	7.7
韓国 n=1350	90.7	1.5	41.9	3.6	3.0	1.1	3.6
台湾 n=726	90.6	1.2	49.4	0.6	5.2	0.4	6.5
中国 n=855	78.0	0.6	42.6	18.1	1.5	0.4	9.8
香港 n=209	89.5	1.0	63.2	3.8	3.8	—	4.8
タイ n=282	86.5	1.8	43.3	2.5	1.4	—	11.0
シンガポール n=160	81.3	0.6	63.1	3.8	4.4	0.6	10.0
マレーシア n=161	83.9	2.5	50.9	3.1	1.2	0.6	9.3
米国 n=956	80.2	2.1	64.4	9.3	4.5	0.8	6.9
カナダ n=164	84.8	1.2	63.4	4.3	4.3	1.2	6.7
英国 n=275	83.6	2.2	57.1	9.5	3.6	—	7.6
ドイツ n=265	81.9	1.1	67.2	0.8	7.5	—	6.8
フランス n=272	89.0	2.6	57.4	5.1	3.3	—	5.9
イタリア n=168	78.6	—	69.6	3.0	3.0	0.6	9.5
スペイン n=142	81.0	0.7	50.7	8.5	1.4	—	8.5
オーストラリア n=317	88.6	0.6	55.5	10.1	5.7	0.9	7.3
その他 n=1233	82.6	1.0	48.9	3.6	3.6	0.5	10.9
不明 n=159	73.0	2.5	41.5	10.7	4.4	—	15.7

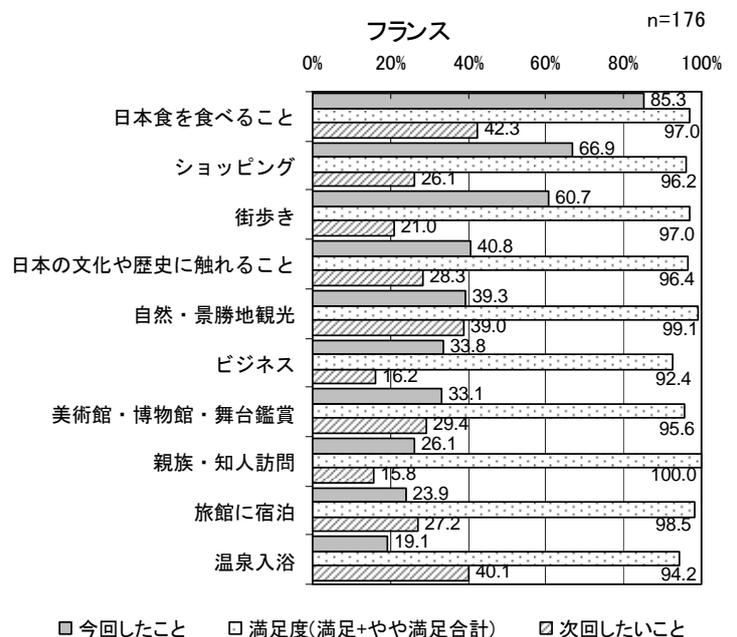
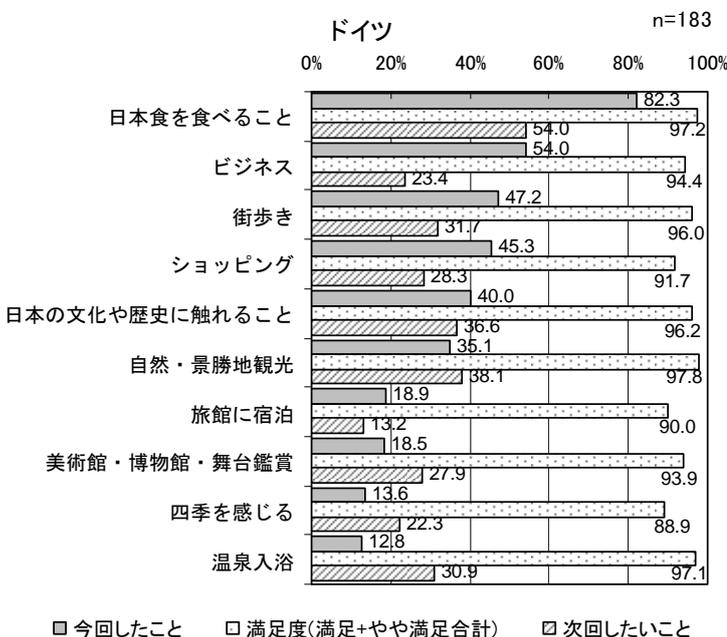
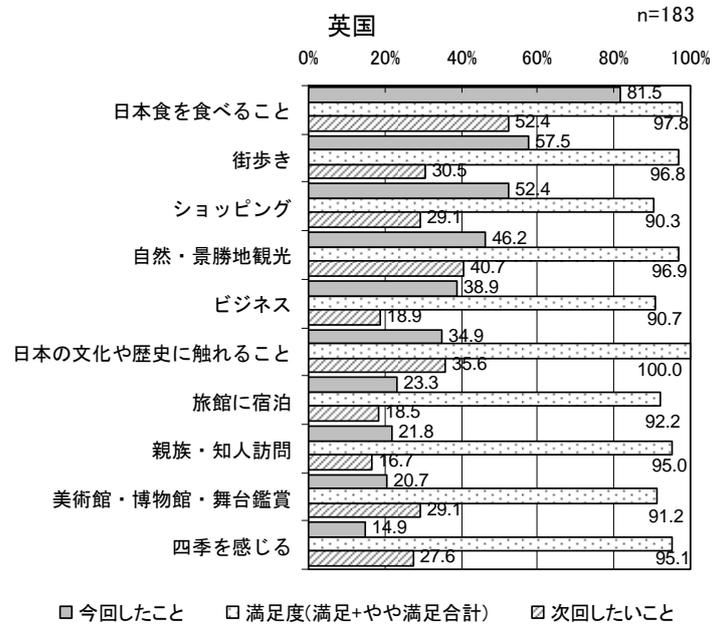
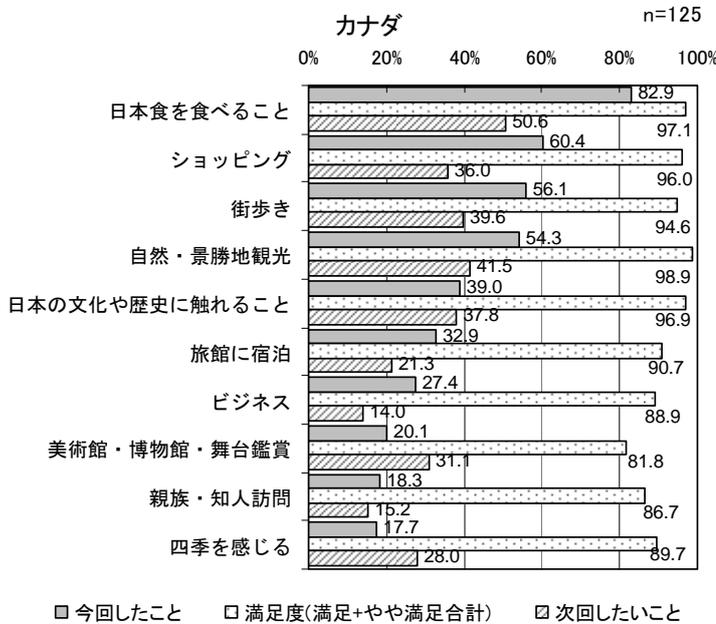
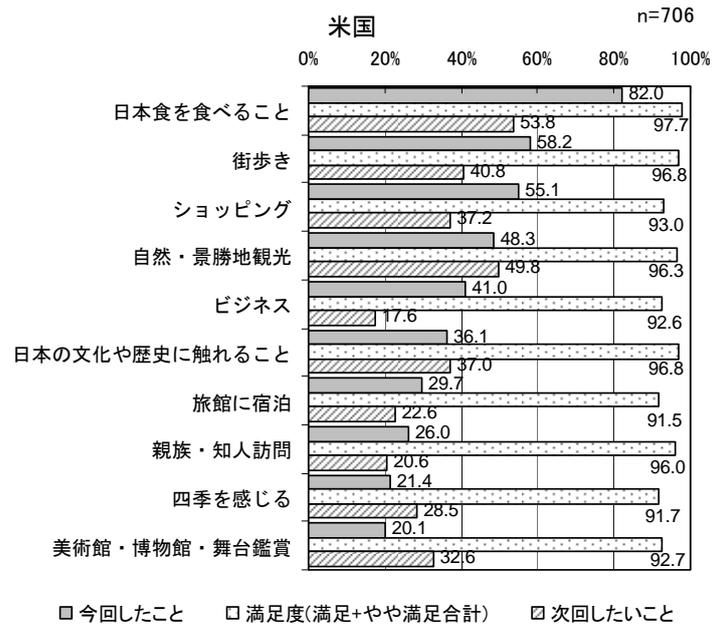
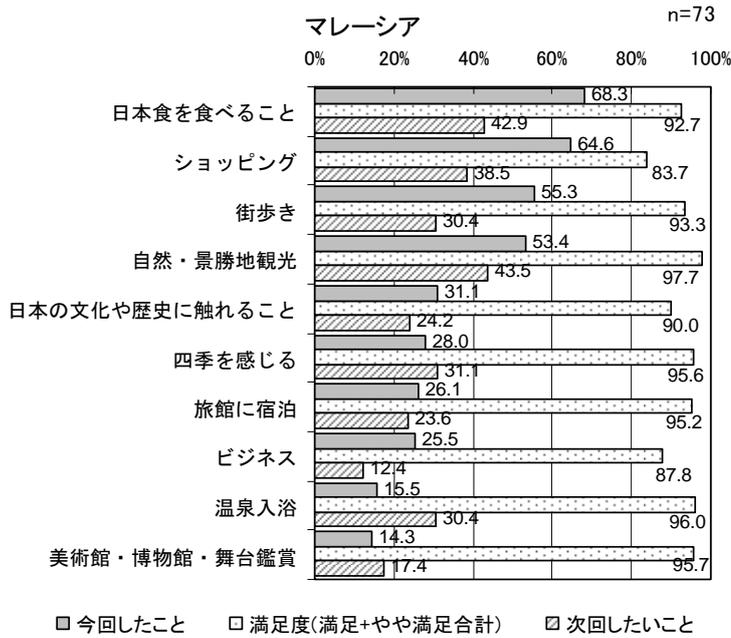
(8) 訪都中に行った行動、行動の満足度、次回行いたい行動

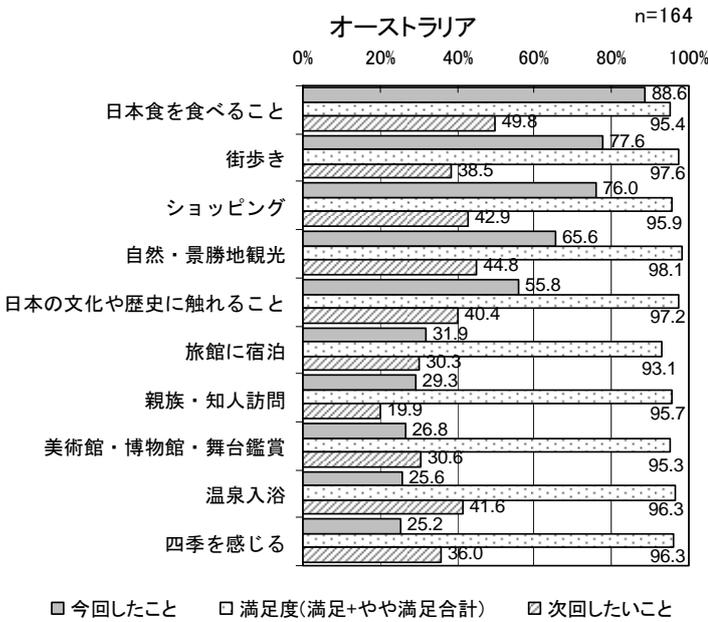
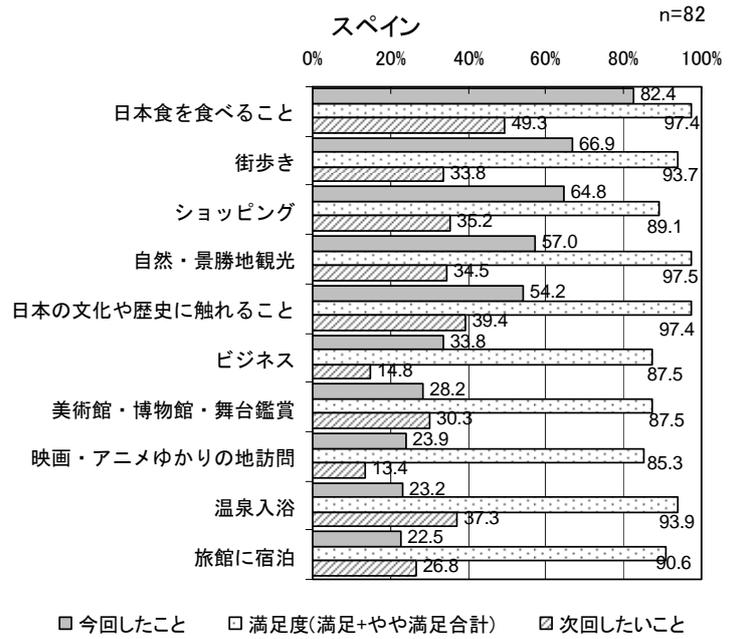
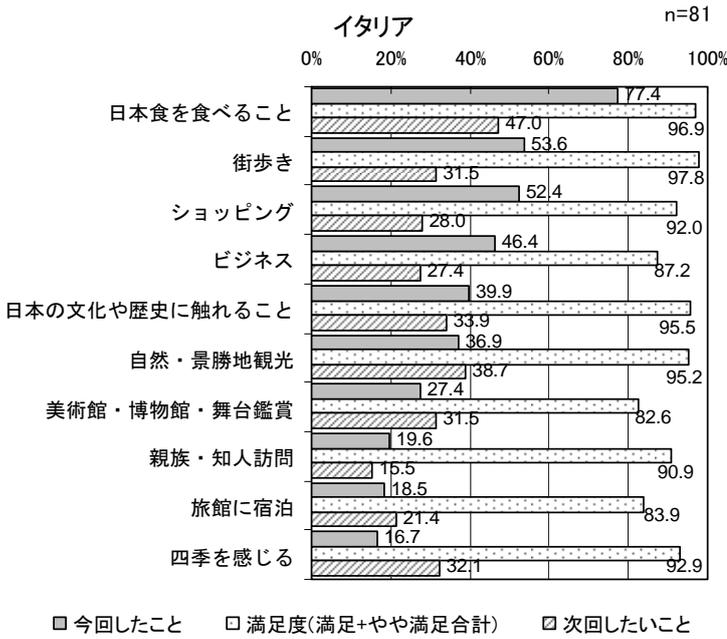
- 「訪都中に行った行動（今回したこと）」及び「次回行いたい行動（次回したいこと）」について、全体でいずれも第1位は「日本食を食べること」であった。
- 「行動の満足度（今回したことについて「満足」と「やや満足」と回答した合計）」について、全体で最も高かったのは、「自然・景勝地観光」95.5%であり、次いで「街歩き」94.8%、「日本食を食べること」94.5%であった。
- 「訪都中に行ったこと」を国籍別に見ると、タイを除くすべての国籍で「日本食を食べること」が第1位であった（タイの第1位は「ショッピング」）。
- 「次回行いたいこと」を国籍別に見ると、韓国、台湾、中国、マレーシアを除く全ての国籍で「日本食を食べること」が第1位であった（韓国、台湾及び中国の第1位は「温泉入浴」、マレーシアの第1位は「自然・景勝地観光」）。
- 「行動の満足度」を国籍別に見ると、韓国、中国、英国、フランス、イタリアを除く全ての国籍で「自然・景勝地観光」「日本食を食べること」のいずれかが第1位であった（韓国及びフランスの第1位は「親族・知人訪問」、中国の第1位は「ショッピング」、英国の第1位は「日本の文化や歴史に触れること」、イタリアの第1位は「街歩き」）。

図表 13 訪都中に行った行動、行動の満足度、次回行いたい行動









(9) 訪都の満足度

- 訪都の満足度について、全体で「たいへん満足」54.8%、「満足」32.6%であり、合計で87.4%であった。
- 「たいへん満足」と「満足」の合計を国籍別に見ると、特に高いのはフランス94.2%、オーストラリア93.4%、米国93.0%であった。

図表 14 訪都の満足度

	たいへん満足	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	たいへん不満	無回答
全 体 n=7694	54.8	32.6	6.4	2.3	0.2	0.1	0.1	3.5
韓国 n=1350	27.9	43.6	20.4	5.9	0.7	0.2	0.2	1.3
台湾 n=726	48.5	44.4	4.1	0.7	0.1	—	—	2.2
中国 n=855	48.2	40.4	5.4	3.2	—	—	—	2.9
香港 n=209	51.7	39.2	4.3	2.4	0.5	—	—	1.9
タイ n=282	58.5	30.1	2.8	2.5	—	0.4	—	5.7
シンガポール n=160	51.9	35.6	5.0	—	0.6	—	—	6.9
マレーシア n=161	56.5	28.6	1.2	1.2	—	—	0.6	11.8
米国 n=956	72.8	20.2	2.3	1.2	0.5	—	0.1	2.9
カナダ n=164	66.5	26.2	2.4	—	—	—	0.6	4.3
英国 n=275	65.8	21.8	3.6	0.4	0.4	—	—	8.0
ドイツ n=265	60.4	32.5	2.6	1.1	—	—	—	3.4
フランス n=272	75.4	18.8	2.9	1.5	—	—	—	1.5
イタリア n=168	62.5	26.2	7.1	—	—	—	—	4.2
スペイン n=142	72.5	17.6	2.1	2.1	—	—	—	5.6
オーストラリア n=317	68.8	24.6	1.9	0.3	0.3	—	0.3	3.8
その他 n=1233	64.2	26.8	2.3	2.1	—	—	0.1	4.5
不明 n=159	38.4	43.4	9.4	1.3	—	—	—	7.5

(10) 東京への再訪問意向

- 東京への再訪問意向について、全体で「必ず来たい」63.8%、「来たい」24.1%であり、合計で87.9%であった。
- 「必ず来たい」と「来たい」の合計を国籍別に見ると、特に高いのは米国93.3%、イタリア90.5%、フランス90.4%であった。

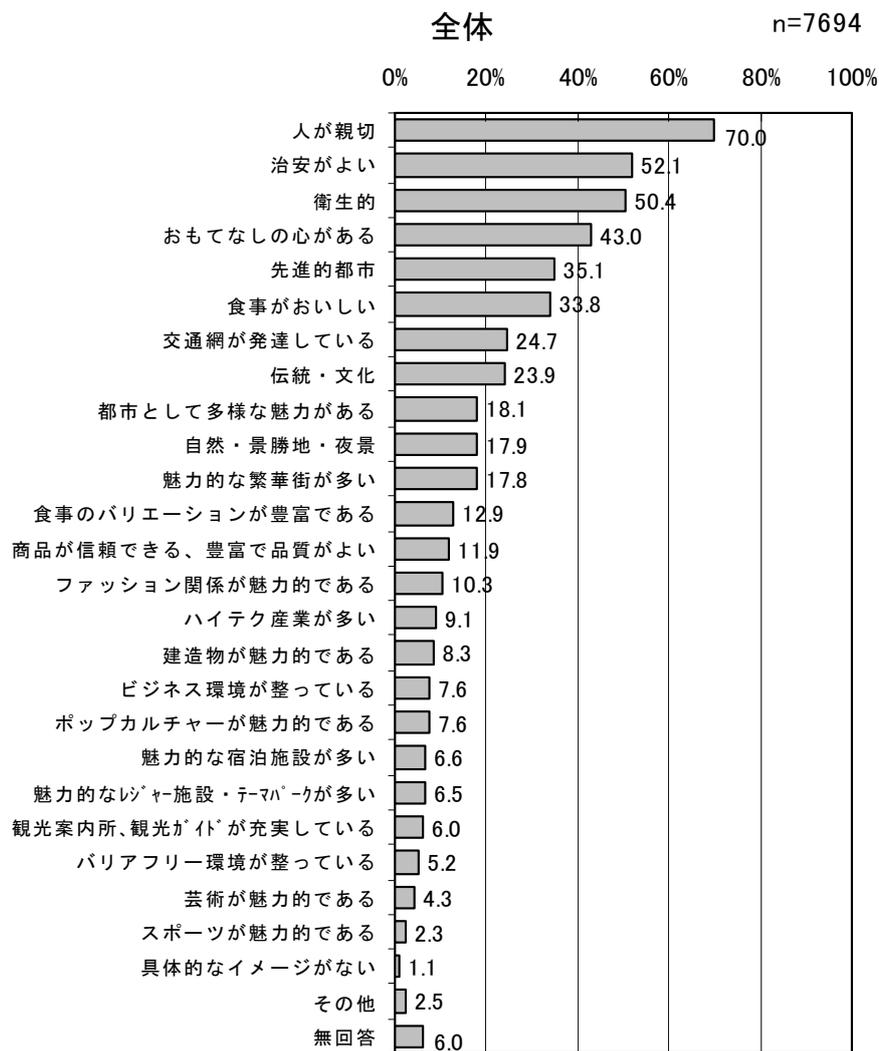
図表 15 東京への再訪問意向

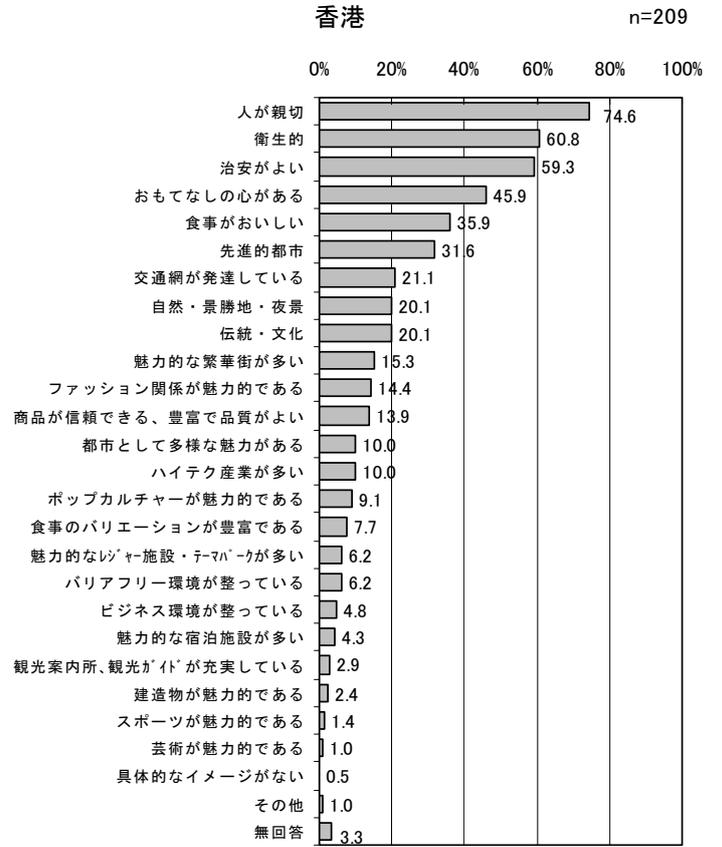
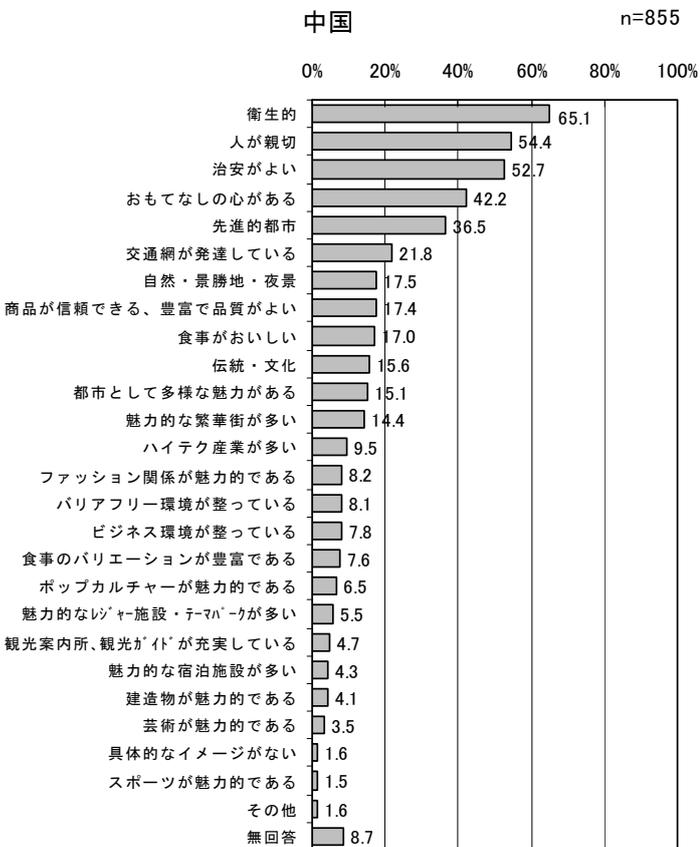
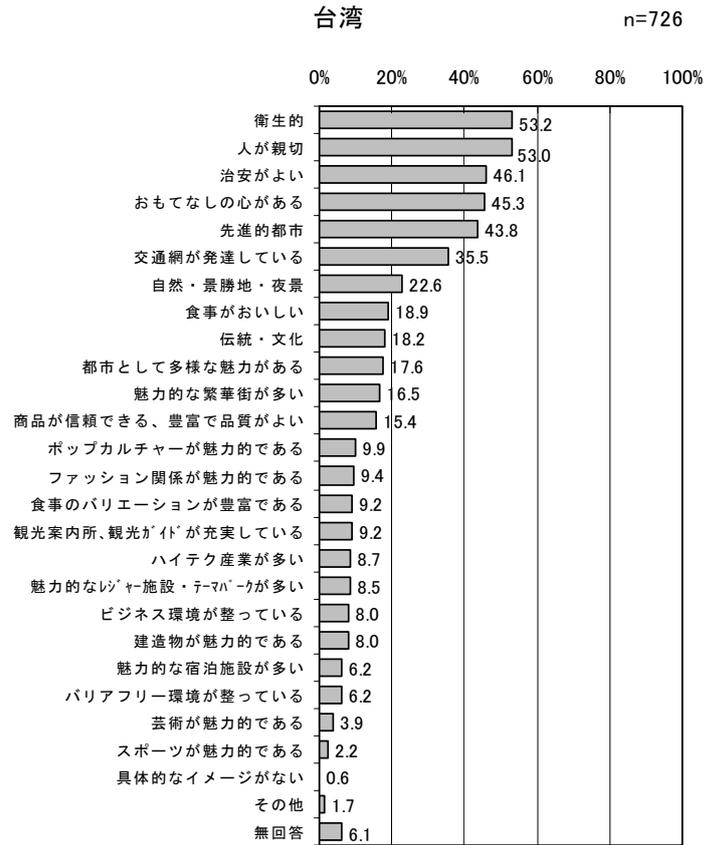
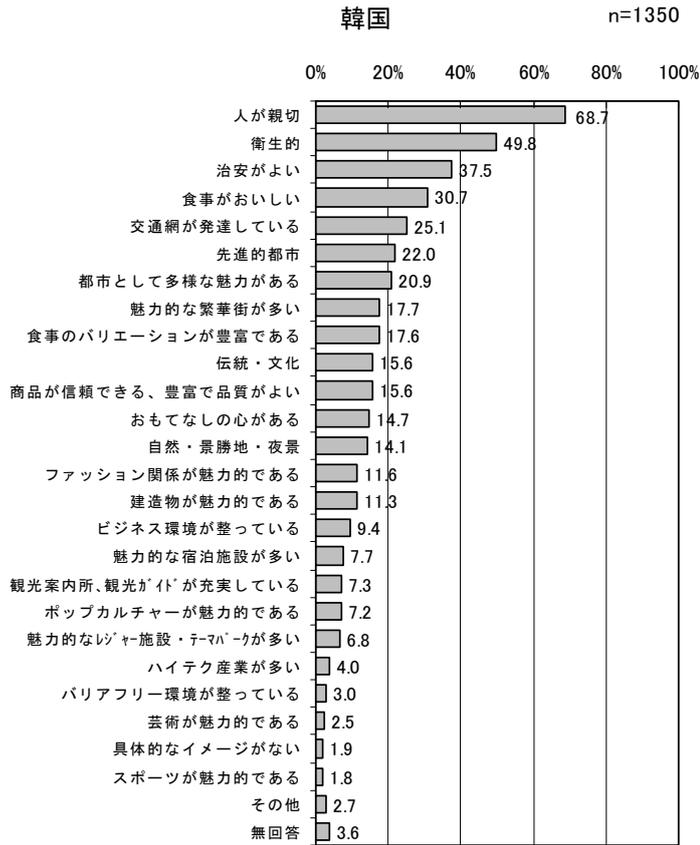
	必ず来たい	来たい	やや来たい	何ともいえない	あまり来たくない	来たくない	絶対来たくない	無回答
全体 n=7694	63.8	24.1	4.4	2.4	0.6	0.1	0.1	4.5
韓国 n=1350	43.3	40.7	9.3	3.1	1.1	0.1	0.1	2.1
台湾 n=726	62.5	26.9	2.9	2.3	0.4	—	—	5.0
中国 n=855	54.0	28.9	5.4	5.3	0.7	0.6	—	5.1
香港 n=209	67.5	22.5	3.3	3.3	—	—	—	3.3
タイ n=282	75.9	13.1	2.5	0.7	0.4	—	—	7.4
シンガポール n=160	69.4	15.6	4.4	2.5	—	—	—	8.1
マレーシア n=161	73.3	11.8	1.2	—	—	—	—	13.7
米国 n=956	77.6	15.7	2.3	0.7	0.1	0.1	—	3.5
カナダ n=164	71.3	17.7	6.1	0.6	—	—	0.6	3.7
英国 n=275	71.6	16.4	4.0	1.8	1.1	0.7	—	4.4
ドイツ n=265	70.2	17.4	4.5	2.6	0.8	—	0.8	3.8
フランス n=272	65.4	25.0	2.9	2.6	1.1	—	—	2.9
イタリア n=168	63.7	26.8	3.0	1.8	—	—	—	4.8
スペイン n=142	57.7	28.2	7.0	1.4	0.7	—	—	4.9
オーストラリア n=317	71.9	16.4	3.8	2.2	1.3	—	—	4.4
その他 n=1233	73.1	17.7	2.3	1.5	0.2	0.1	—	5.1
不明 n=159	53.5	25.8	5.0	4.4	1.9	—	—	9.4

(11) 東京のイメージ

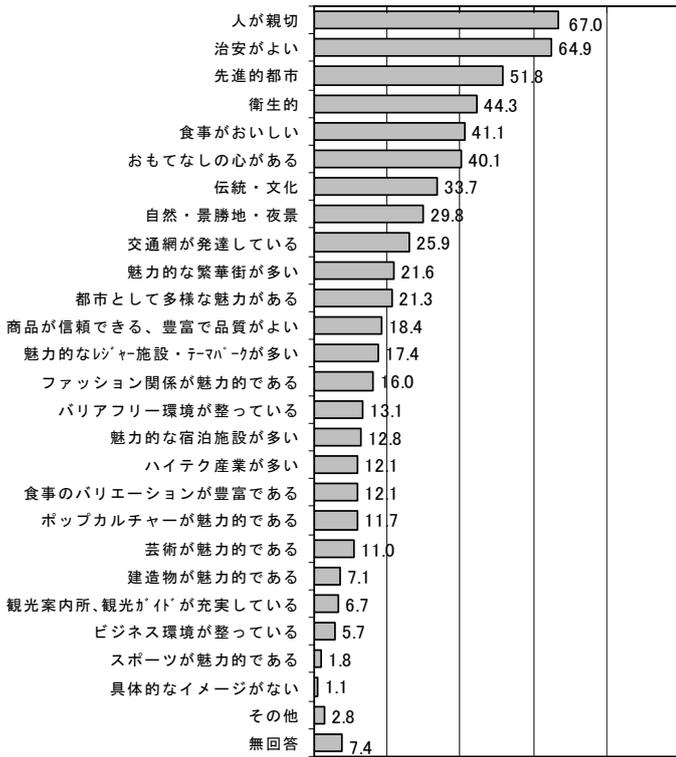
- 東京のイメージ(5つまで複数回答)について、全体で最も多かったのは「人が親切」70.0%、次いで「治安がよい」52.1%、「衛生的」50.4%であった。
- 国籍別に見ると、台湾、中国を除き、全ての国籍で第1位が「人が親切」であった(台湾及び中国の第1位は「衛生的」)。

図表 16 東京のイメージ (5つまで複数回答)

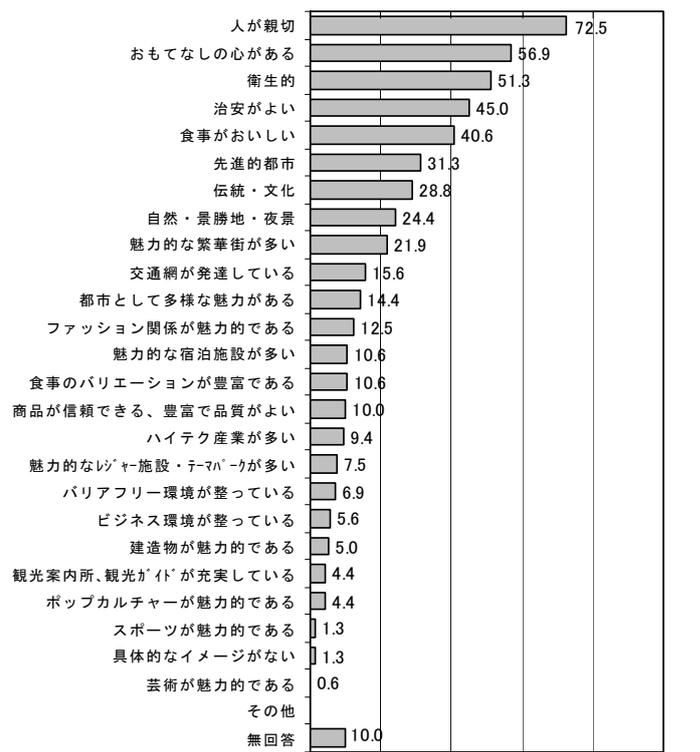




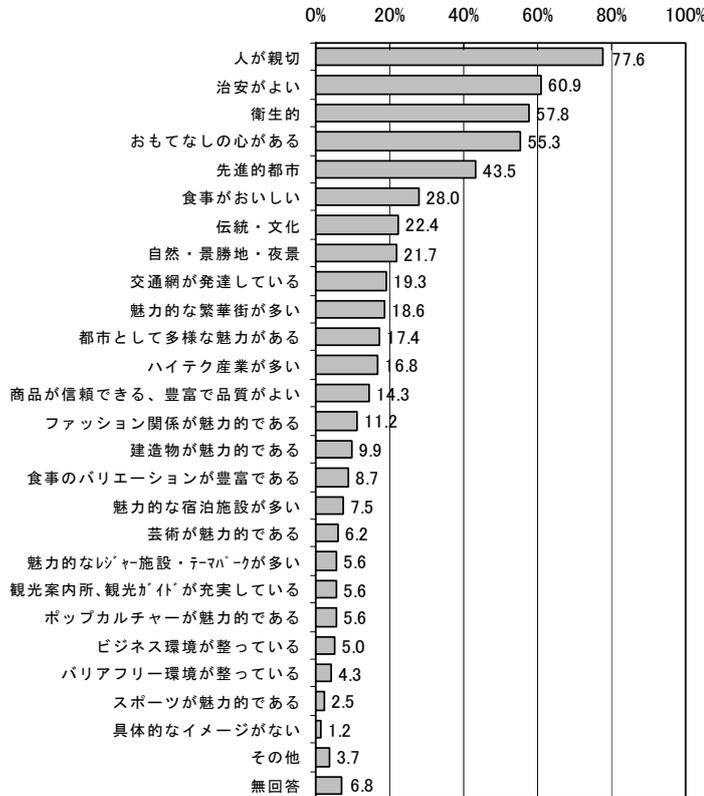
タイ n=282



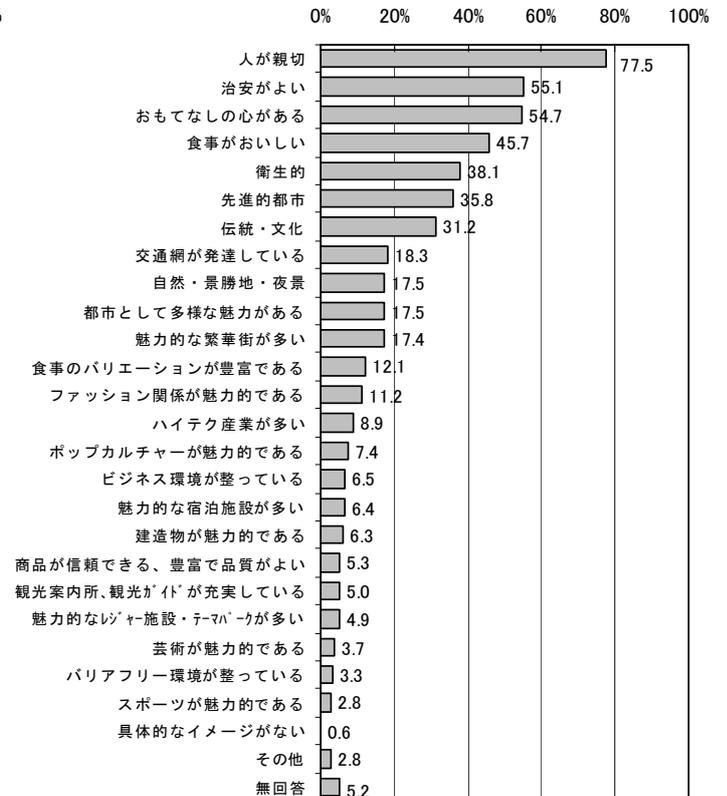
シンガポール n=160



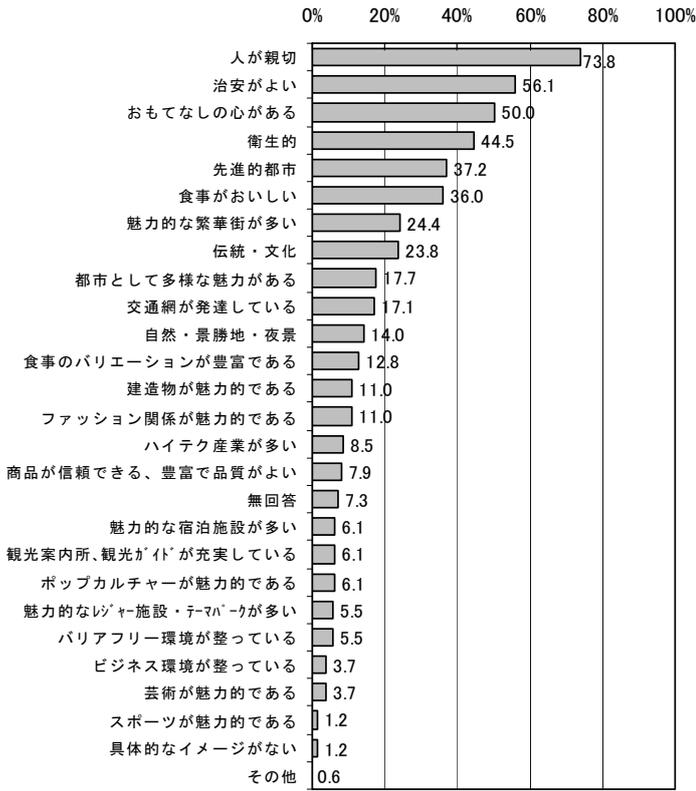
マレーシア n=161



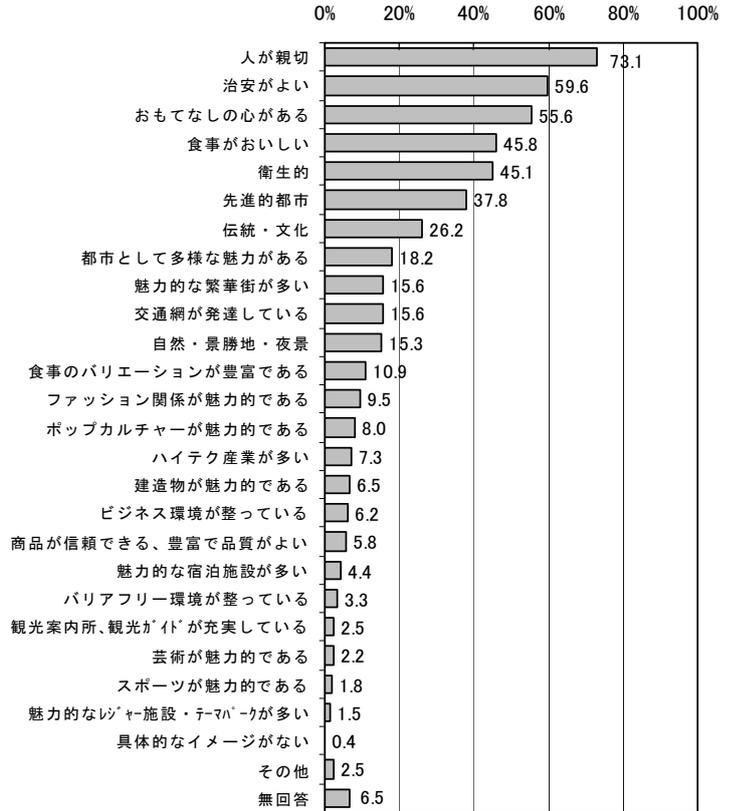
米国 n=956



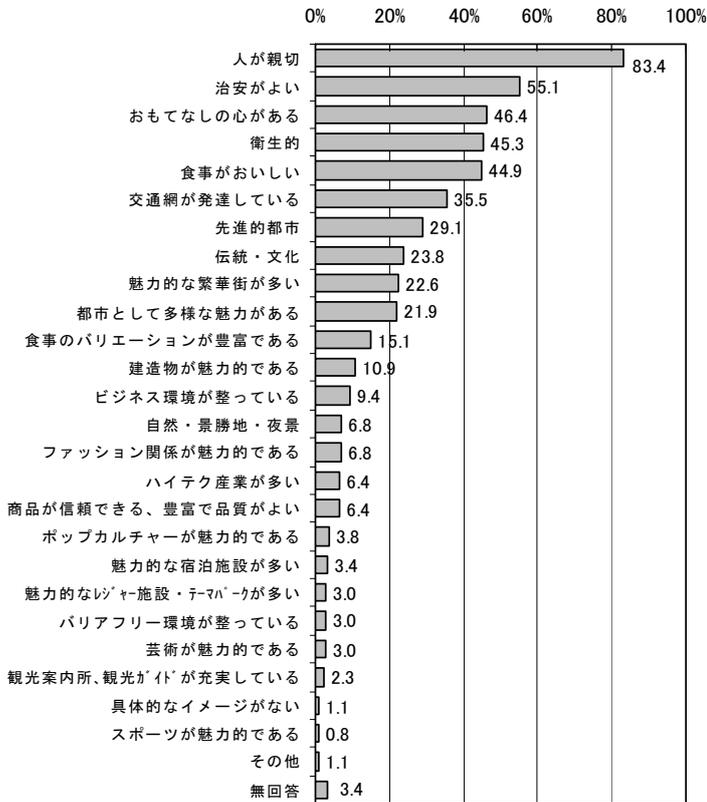
カナダ n=164



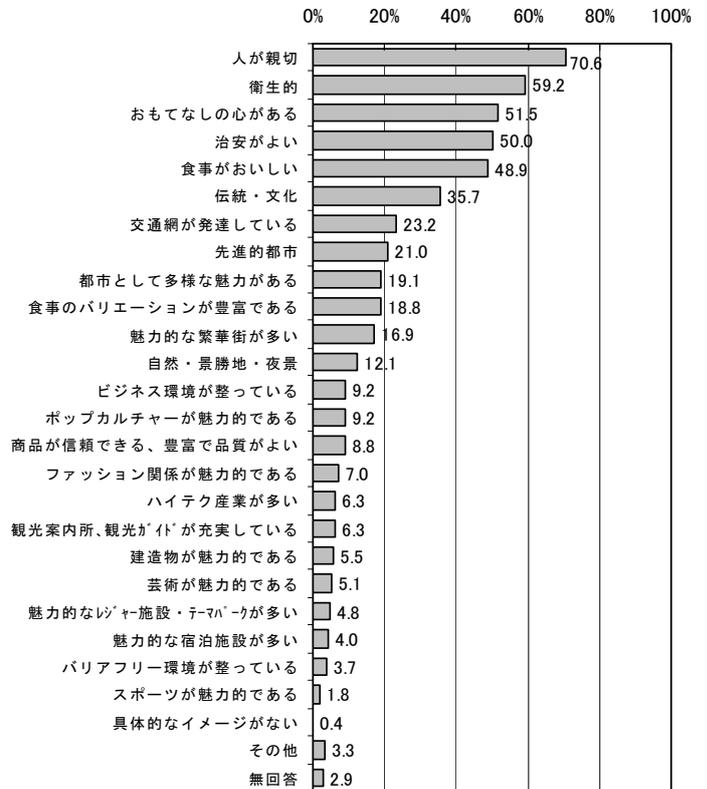
英国 n=275



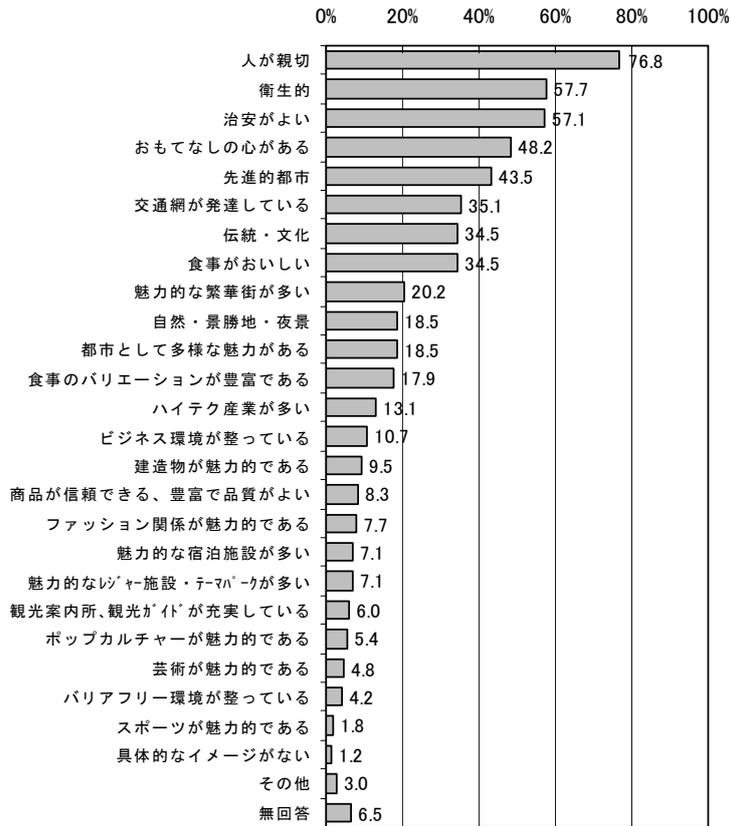
ドイツ n=265



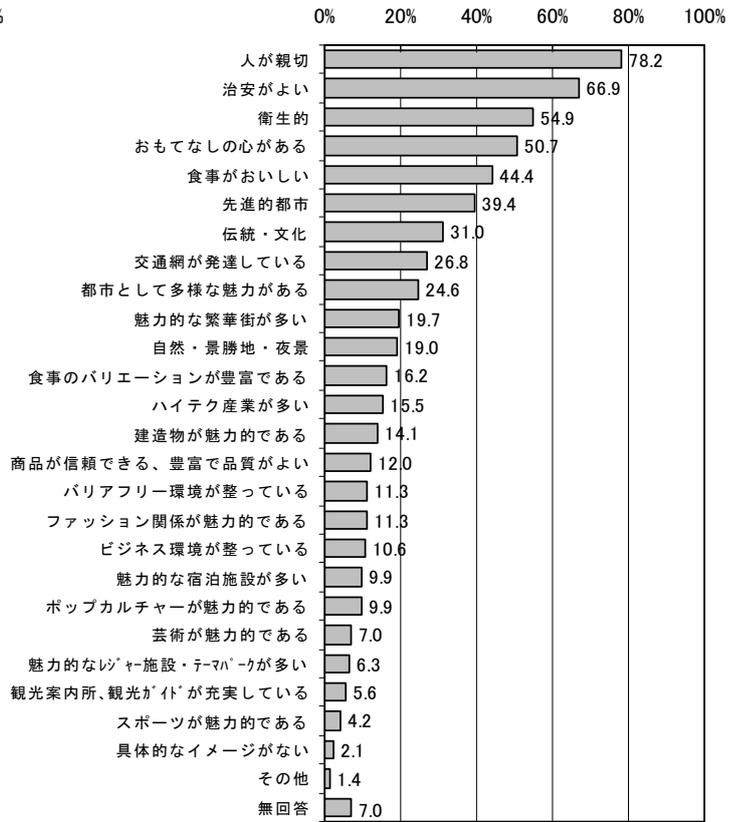
フランス n=272



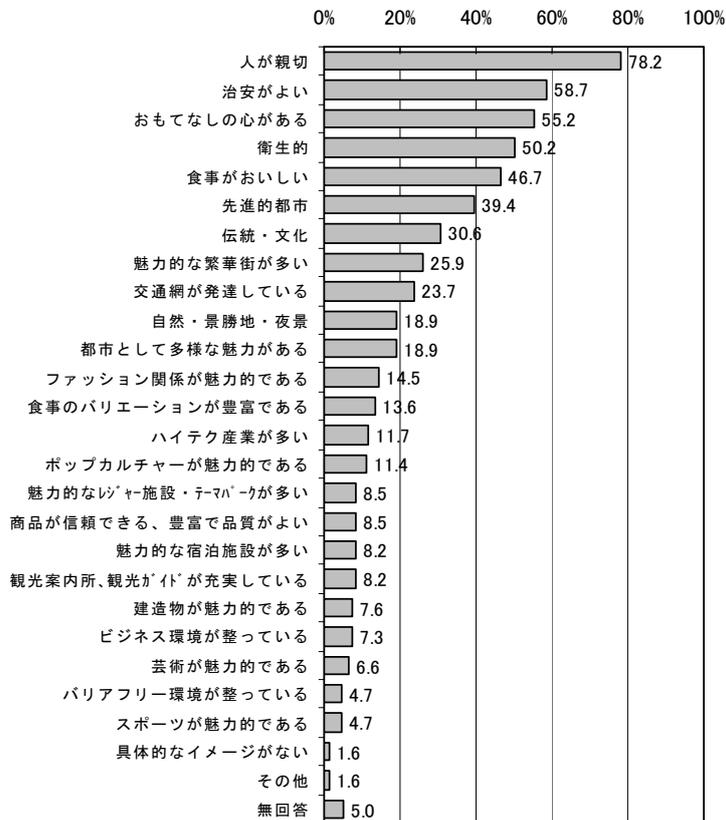
イタリア n=168



スペイン n=142



オーストラリア n=317

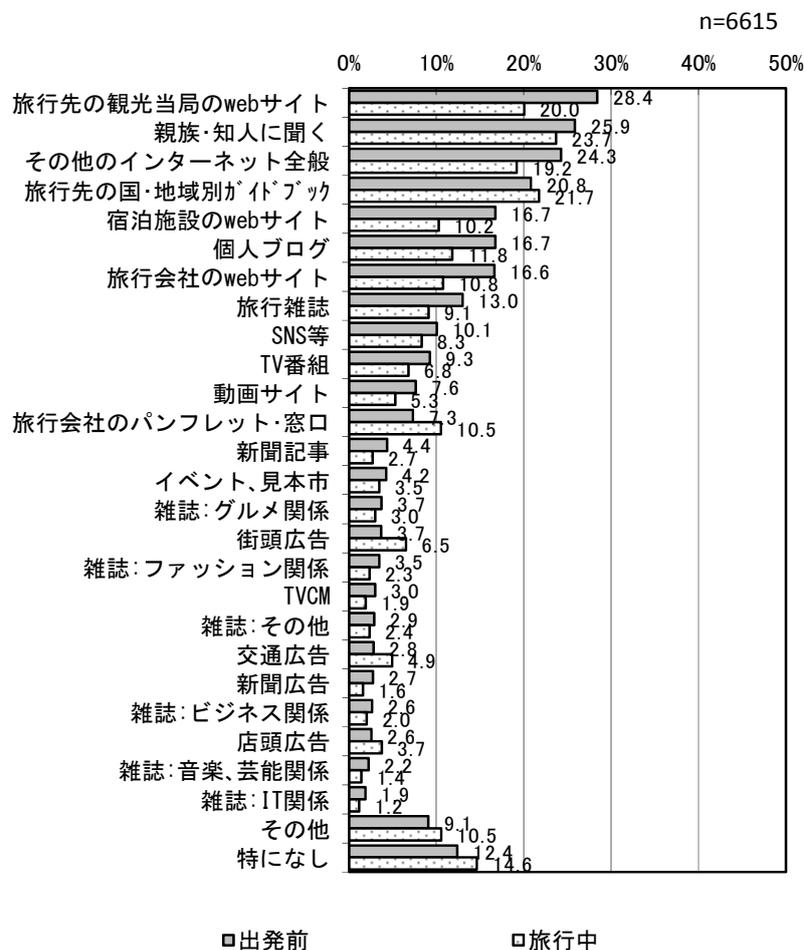


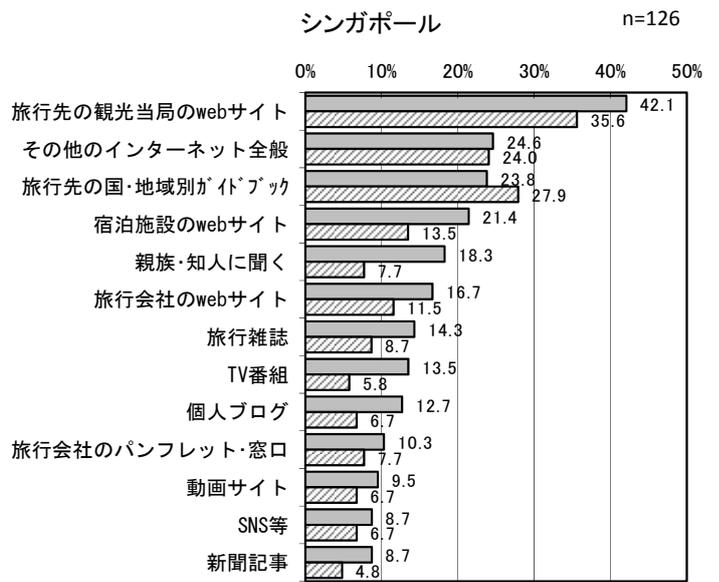
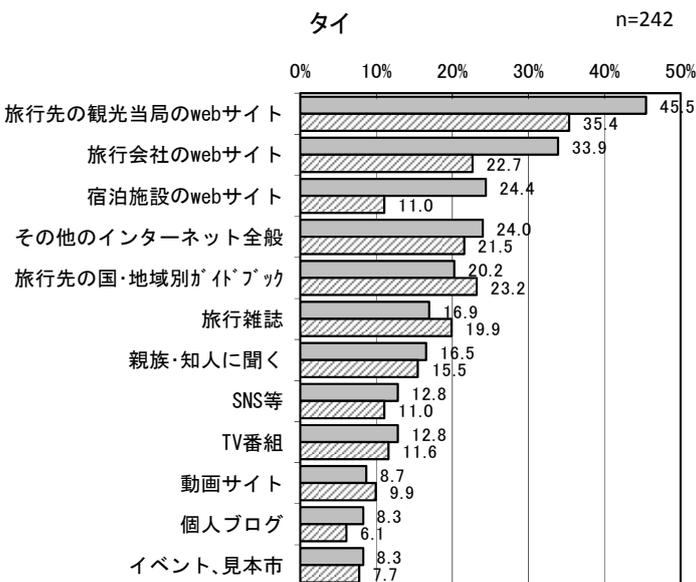
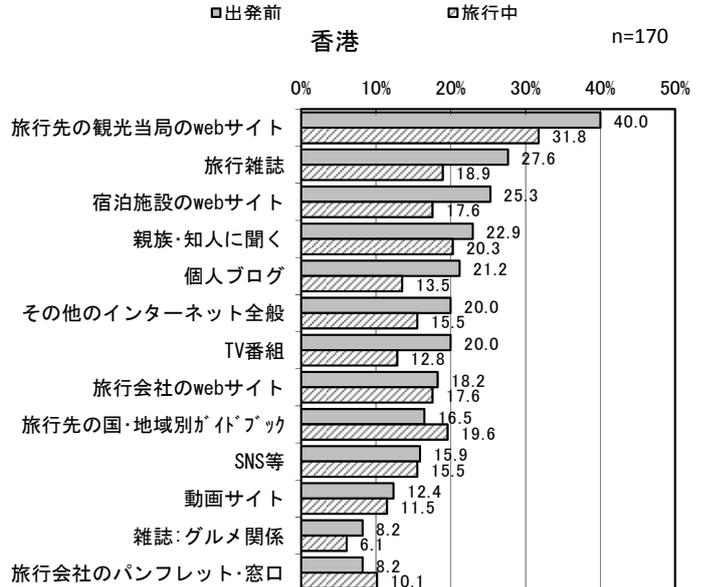
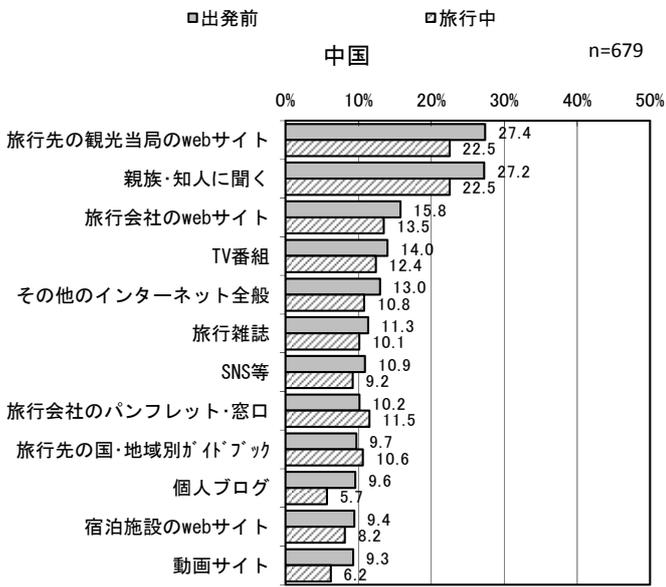
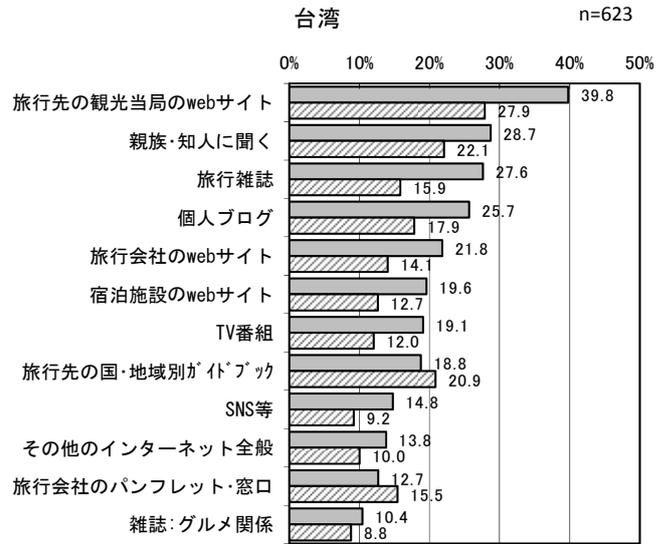
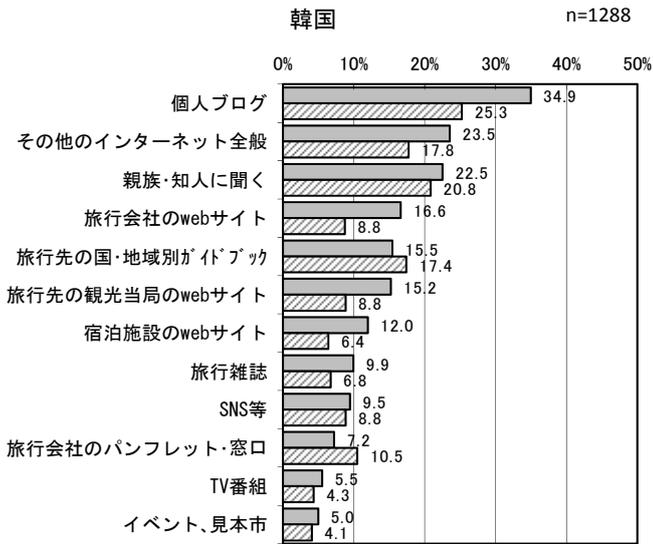
2. 訪都に有効だった情報源

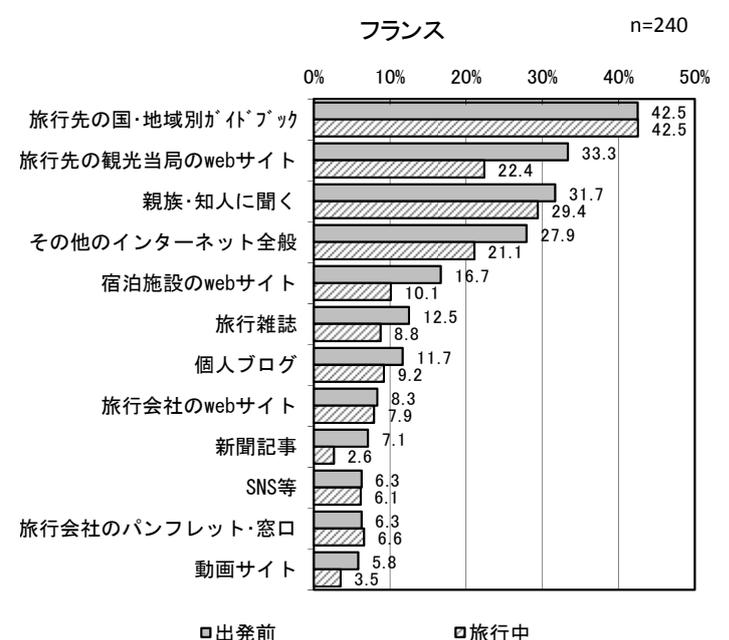
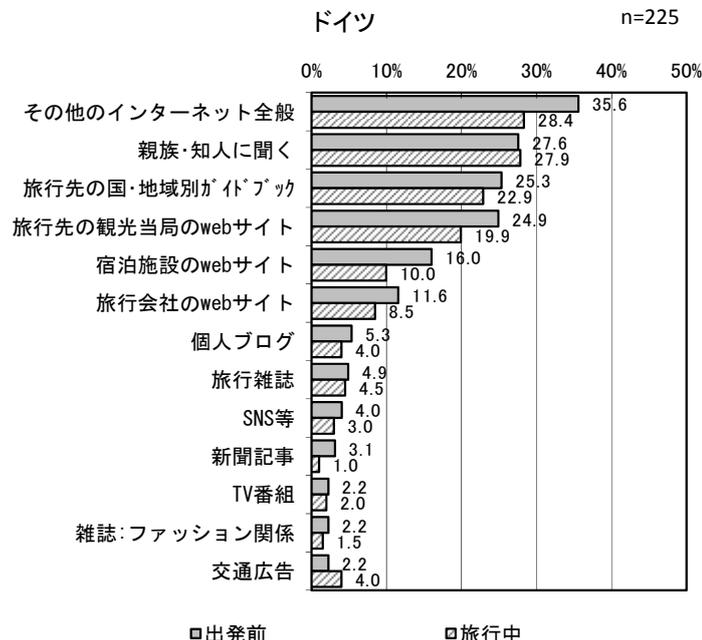
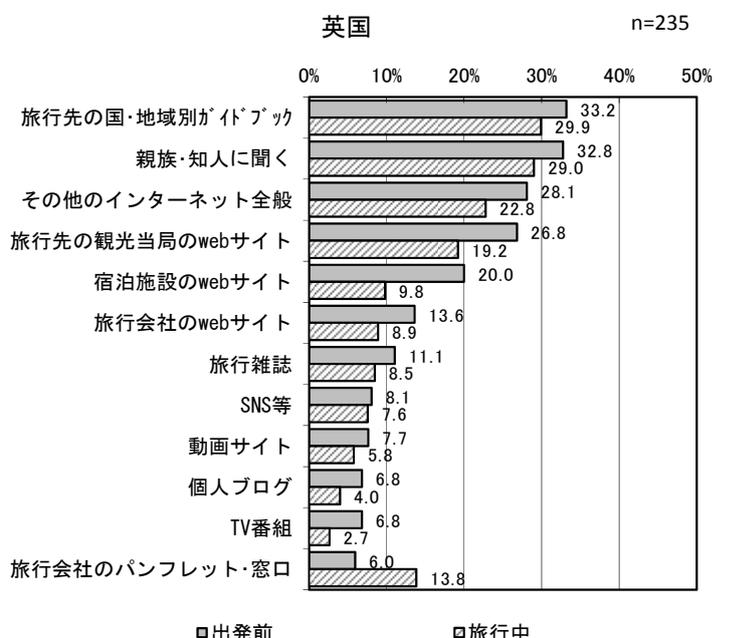
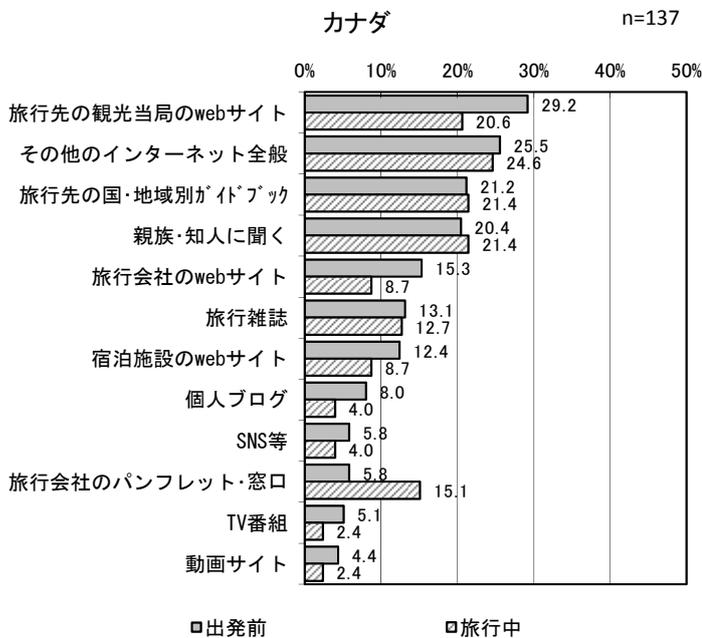
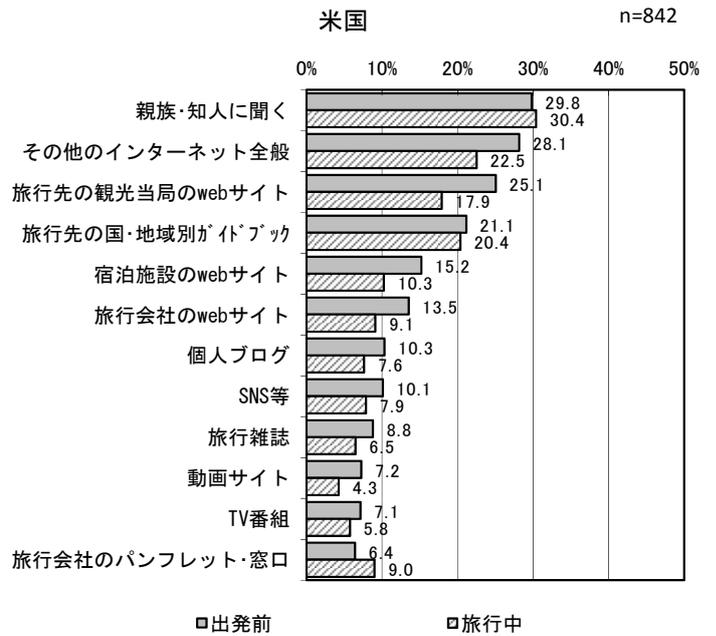
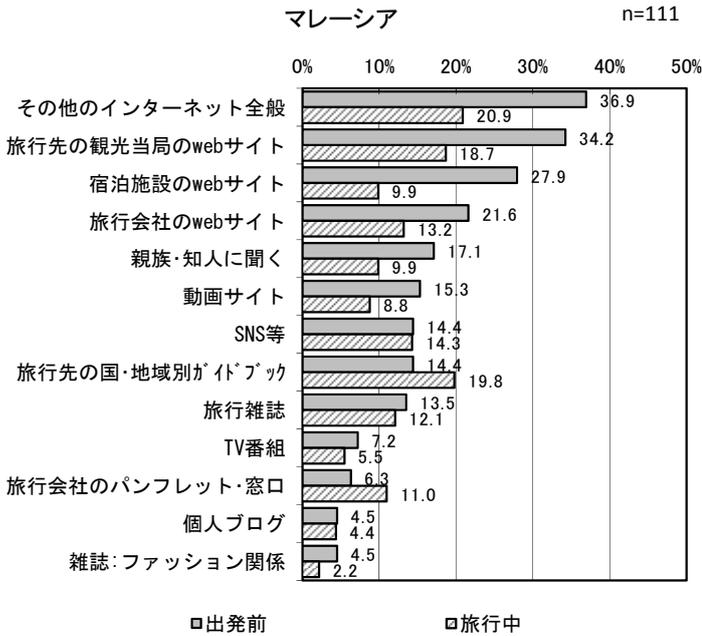
(1) 訪都に有効だった情報源（出発前・旅行中）

- 訪都に有効だった情報源（出発前・5つまで複数回答）について、全体で最も多かったのは「旅行先の観光当局の web サイト」28.4%、次いで「親族・知人に聞く」25.9%、「その他のインターネット全般」24.3%であった。
- 国籍別に見ると、台湾、中国、香港、タイ、シンガポール、カナダ、スペインにおいて、「旅行先の観光当局の web サイト」が第1位であった（韓国の第1位は「個人ブログ」、マレーシア及びドイツの第1位は「その他のインターネット全般」、米国、イタリア及びオーストラリアの第1位は「親族・知人に聞く」、英国及びフランスの第1位は「旅行先の国・地域別ガイドブック」）。
- 訪都に有効だった情報源（旅行中・5つまで複数回答）について、全体で最も多かったのは「親族・知人に聞く」23.7%、次いで「旅行先の国・地域別ガイドブック」21.7%、「旅行先の観光当局の web サイト」20.0%であった。
- 国籍別に見ると、特に「親族・知人に聞く」の割合が高いのはオーストラリア 32.3%、イタリア 31.1%、米国 30.4%であった。

図表 17 訪都に有効だった情報源（出発前・旅行中）（5つまで複数回答）

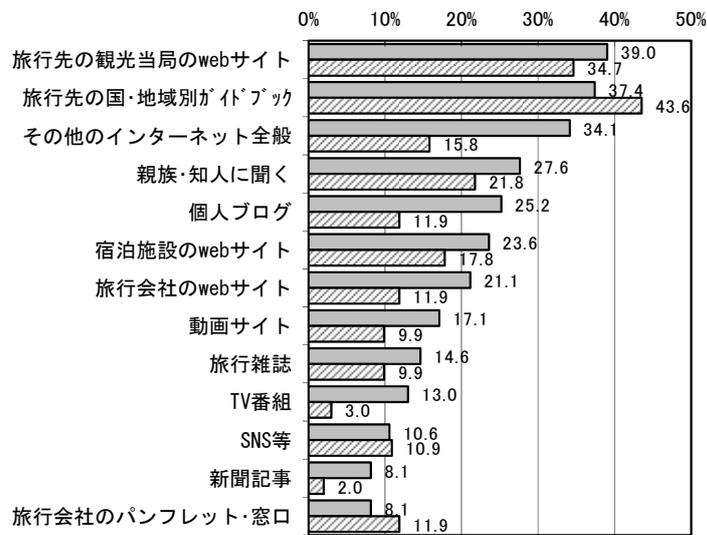
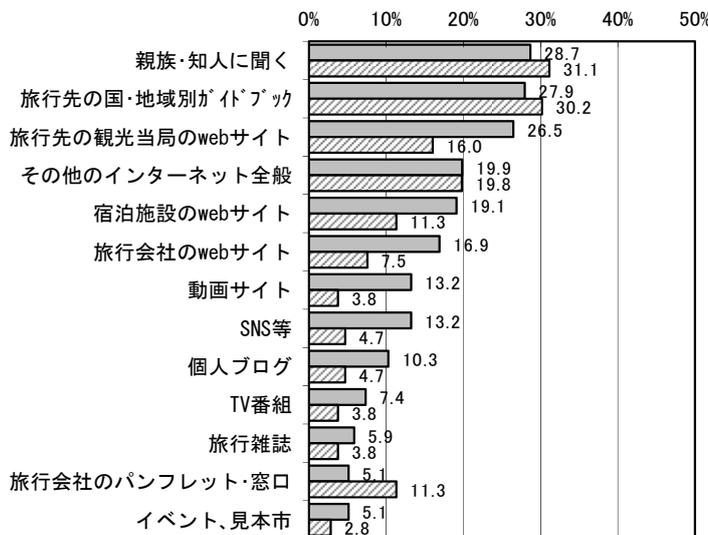






イタリア n=136

スペイン n=123



オーストラリア n=278

